

2026

消 防 年 報

能代山本広域市町村圏組合
消 防 本 部

は し が き

この年報は、消防行政の合理的な運営と消防力の充実強化のための資料とし、あわせて令和7年中における火災の実態や消防、救急活動の現況等を広く一般に紹介し、消防行政に対する理解を深めるとともに、防火思想の高揚を図るため作成したものであります。

本書の統計は、暦年としたが、表中特に年月日を明示したものは、その時点での現況であります。

令和8年6月

能代山本広域市町村圏組合消防本部

目 次

能代山本地域の概要	1
常備消防のあゆみ・広域消防の沿革	3

総 務

組合管内の人口、世帯数、面積及び管内図	6
消防本部・署所庁舎の所在地・概要	7
消防本部・消防署の組織	8
歴代消防長・消防署長	9
令和7年度一般会計当初予算	11
職員配置状況	12
職員年齢状況・職員勤続年数状況	13
消防学校等入校状況	14
職員の特殊技能その他資格習得状況	15
消防本部事務分掌表	16
消防署事務分掌表	18
分署事務分掌表・出張所事務分掌表	19

予 防

令和7年中 市町別火災の概要	20
過去5年間 市町別火災の概要	21
過去5年間 市町別出火原因	22
令和7年中 時間帯別火災件数（広域、能代市、藤里町）	23
〃 （三種町、八峰町）	24
過去10年間 市町別火災による死者数	25
主な火災記録（明治以降大火災及び特殊火災記録）	26
昭和24年・31年能代市大火概要	31
〃 能代市大火災図	32
防火対象物防火管理一覧表	33
防火対象物階層別一覧表	34
市町別危険物施設数	35
令和7年中 市町別防火対象物・危険物施設査察状況	36
令和7年中 消防関係法令等に係る申請及び届出件数	37
令和7年中 危険物関係申請及び届出件数	38

警 防

消防車両等配置状況	39
署別車両内訳	40
救助資器材保有状況	41
署別消防自動車等出場状況（能代消防署・二ツ井消防署）	42
〃（三種消防署・八峰消防署）	43
気象観測地の位置・各気象	44
署別気象表（能代消防署）	45
〃（二ツ井消防署、三種消防署、八峰消防署）	46
事故別救助事案出場車両数及び過去5年間救助事案出場件数	47
消防水利の状況	49

救 急

令和7年救急業務活動概要	50
市町別出動件数	51
〃 搬送人員	〃
〃 不搬送件数	〃
署所別出動件数	52
〃 搬送人員	〃
〃 不搬送件数	〃
月別救急活動状況	53
年齢別搬送人員・不搬送内訳状況	54

通 信

消防本部通信系統図	55
消防緊急通信指令施設（機器構成）	56
〃（回線構成）	57
119番通報受信件数	58

消防団関係

消防団員数・機械等配置状況	59
正副団長名簿	60
消防団員年報酬及び費用弁償等調	61

災害記録

災害記録	6 2
昭和 5 8 年日本海中部地震災害概要	7 3

能代山本地域の概要

1 位置・地勢

能代山本地域は、秋田県北西部に位置し、能代市、藤里町、三種町、八峰町の1市3町で構成されている。東は出羽丘陵の森林地帯、西は日本海に面し、海岸沿いの一体は整然とした「風の松原」と呼ばれる地域を中心にする砂防林、南は房住山を主体になだらかな丘陵地、そして北は世界自然遺産である「白神山地」を境に青森県と接している。また管内の中央には東北地方を縦断する奥羽山脈に源を発する1級河川米代川が東西に流れ日本海に注ぎ、下流部には能代平野と広大な台地が広がり、大部分が農地として活用されている。

当圏域の中央に位置する能代市は、古くは日本海交易の要港で秋田杉の集積地として繁栄し、明治中期以降、多くの製材工場が建ち東洋一の「木都能代」としてその名を馳せた。

北東に位置する藤里町は、県内唯一、世界自然遺産白神山地の登録地を有し、広大なブナ原生林は容易に人を寄せつけない自然度を保っている。

南に位置する三種町は、房住山に源を発する三種川がほぼ中央を流れ、八郎湖へと注いでおり、東部の丘陵地から西部の平坦地までゆるやかに傾斜した地勢となっている。

沿岸北部に位置する八峰町は、面積の約8割が森林で占められ、町の広大な森林の一部は白神山地を形成し、秋田白神県立自然公園に指定されているエリアもある。また、自然豊かで起伏に富んだ八森地区の海岸も八森岩館県立自然公園に指定されている。

2 気象

四季の移り変わりが明瞭で、対馬暖流の影響により、年間の平均気温は10度前後と温暖なものの、冬は低温で日本海側特有の北西寄りの強い季節風が吹く。

降雪期は11月下旬から3月中旬頃までであり、積雪は30cmないし80cm程度、降雪日数は平均70日程度である。

3 構成市町

能代市



平成18年3月21日に能代市、二ツ井町が合併し、新「能代市」が誕生した。

大規模な商用運転として日本初となる洋上風力発電所が能代港港湾区域内で稼働しており、日本の洋上風力発電事業のフロントランナーとして「エネルギーのまち」を推進し、産業振興や地域活性化などに取り組んでいる。

市章は、「の・し・ろ」を組み合わせ、日本海の波と白神山地の山並みを表現し、市の将来像「輝くみらいへ水とみどりの環境のまち」を表している。

藤里町



青森県との県境一帯は世界自然遺産である白神山地が広がっている。町を流れる藤琴川は、白神山地に水源を発しており、支流の黒石沢はブナ観林の観察が可能な岳岱自然観察教育林や亜高山・湿生植物が自生する田苗代湿原といったハイカーにとって人気のコースとなっている。

また、素波里多目的ダムや国民休養地が整備され、キャンプ等のアウトドア・レジャーで多くの観光客が訪れている。

町章は、藤里町の「フ」をデフォルメし、平和と進展と向上の融和をはかり、雄飛のシンボルを表現している。

三種町



平成18年3月20日に琴丘町、山本町、八竜町が合併し誕生した。

海岸沿いでは、毎年夏に砂像コンテストの「サンドクラフト in みたね」が開催されるほか、生産量日本一のじゅんさいの栽培も盛んである。また「クアオルト」と呼ばれる、運動と温泉入浴、健康食を組み合わせた健康づくりの取り組みが行われている。

町章は、三種町の「種」をイメージした3つの輪で表現し、緑色は豊かな自然、青色は大地の恵み、赤色はここに暮らす人々を表し、「豊かな自然と大地の恵み、心ふれあう協働のまち」を象徴している。また、〈琴丘〉〈山本〉〈八竜〉が知恵の輪のように融合し、発展していく様子を表現している。

八峰町



平成18年3月27日に八森町と峰浜村が合併し誕生した。

東は白神山地から連なる山々、西は雄大な日本海に面しており、町内を走る五能線は風光明媚な路線として広く知られている。

菌床しいたけをはじめとした農業や生薬栽培、民謡「秋田音頭」に登場するハタハタやイカなどの水揚げが盛んである。

教育では、電子黒板やタブレット端末を活用したICT教育に力を入れている。

町章は、八峰町の「八」を基本のモチーフにし、白神山地の自然と山並み、日本海の波濤、そして明るく活力ある未来を表現している。

常備消防のあゆみ

昭和46年4月1日、琴丘町、山本町、八竜町を構成町とし山本郡南部地区消防一部事務組合が発足、昭和46年5月1日、二ツ井町、藤里町を構成町とし二ツ井町藤里町消防一部事務組合が発足（平成14年4月1日、二ツ井藤里地区行政組合消防本部に名称を改める）、昭和47年4月1日には能代市、八森町、峰浜村を構成市町村とし能代地区消防一部事務組合が発足した。

平成18年3月1日に、この三つの組合が合併し、構成人口99,182人として、新たに能代山本広域消防としてスタートすることとなる。

現在は、市町村合併により能代市、藤里町、三種町、八峰町の1市3町で構成されている。

広域消防の沿革

平成18年 3月 1日	能代山本広域市町村圏組合消防本部が発足。消防職員条例定数219名。
平成19年 4月 1日	特別救助隊発足（隊員13名）
平成19年 9月14日	二ツ井消防署藤里分署2B救急自動車を高規格救急自動車に更新、運用開始
平成19年 9月17日	能代消防署2B救急自動車を高規格救急自動車に更新、運用開始。 （高規格救急車3台体制）
平成19年 9月17日	東能代出張所へ高規格救急自動車を日中配備開始
平成20年 2月 1日	通信指令施設を改修整備し、構成市町全域の119番受信・指令業務一元化、運用開始
平成20年11月18日	二ツ井消防署藤里分署消防ポンプ自動車（CD-1型Cタイプ CAFS600 ^{（注）} ）更新、運用開始
平成20年11月18日	八峰消防署消防ポンプ自動車（CD-1型Cタイプ CAFS600 ^{（注）} ）更新、運用開始
平成21年 4月 1日	消防職員条例定数224名。
平成21年 4月 1日	東能代出張所へ高規格救急自動車を常時配備開始（消防隊兼務）
平成21年 7月30日	女性消防職員採用に伴う庁舎一部改装工事
平成21年 8月10日	能代消防署指令車更新、運用開始
平成21年10月 1日	能代消防署2B救急自動車を高規格救急自動車に更新、運用開始 （高規格救急車4台体制）
平成22年 4月 1日	消防職員条例定数223名
平成22年10月 4日	能代消防署指令車更新、運用開始
平成22年10月 4日	能代消防署多目的車更新、運用開始
平成22年10月25日	能代消防署消防ポンプ自動車（CD-I型Cタイプ）更新、運用開始

平成22年11月 1日	三種消防署 2 B 救急自動車を高規格救急自動車に更新、運用開始 (高規格救急車 2 台体制)
平成23年 4月 1日	消防職員条例定数 2 1 6 名
平成24年 1月11日	二ツ井消防署 2 B 救急自動車を高規格救急自動車に更新、運用開始 (高規格救急車 2 台体制)
平成24年 4月 1日	消防職員条例定数 2 1 5 名
平成24年 4月 4日	能代消防署救助工作車 (Ⅱ型) 更新、運用開始
平成24年11月 3日	八峰消防署水槽付消防ポンプ自動車更新、運用開始
平成25年 4月 1日	消防職員条例定数 2 1 4 名
平成25年11月26日	東能代出張所消防ポンプ自動車 (CD-1型CAFS800 ^{リタンク付}) 更新、運用開始
平成26年 4月 1日	消防職員条例定数 2 1 3 名
平成26年10月 3日	能代消防署災害機動搬送車導入、運用開始
平成26年10月14日	八峰消防署高規格救急自動車更新、運用開始
平成27年10月 9日	能代消防署高規格救急自動車更新、運用開始
平成27年10月28日	三種消防署消防ポンプ自動車 (CD-1型CAFS800 ^{リタンク付}) 更新、運用開始
平成28年 5月 1日	消防救急デジタル無線設置工事实施、運用開始
平成28年 9月 2日	三種消防署高規格救急自動車更新、運用開始
平成28年10月12・13日	平成28年度緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練、能代市において開催
平成28年12月14日	二ツ井消防署水槽付消防ポンプ自動車 (Ⅱ型 CAFS 付) 更新、運用開始
平成30年12月27日	能代消防署はしご付消防ポンプ自動車更新、運用開始
平成31年 4月22日	指揮隊運用開始
令和 2年 2月 7日	能代消防署化学消防ポンプ自動車Ⅱ型更新、運用開始
令和 2年11月12日	二ツ井消防署指令車更新、運用開始
令和 2年11月12日	二ツ井消防署藤里分署指令車更新、運用開始
令和 2年11月16日	向能代出張所高規格救急自動車更新、運用開始
令和 3年 3月22日	能代消防署指揮隊車更新、運用開始
令和 3年11月11日	東能代出張所高規格救急自動車更新、運用開始
令和 3年11月29日	二ツ井消防署藤里分署高規格救急自動車更新、運用開始

- 令和 4年10月26日 三種消防署高規格救急自動車更新、運用開始
- 令和 5年 3月20日 三種消防署上岩川分署消防ポンプ自動車（CD-1型CAFS600^{リタンク付}）更新、運用開始
- 令和 5年10月 5日 二ツ井消防署高規格救急自動車更新、運用開始
- 令和 5年12月21日 向能代出張所水槽付消防ポンプ自動車（II型 CAFS 付）更新、運用開始
- 令和 8年 1月 5日 二ツ井消防署消防ポンプ自動車（CD-1型CAFS600^{リタンク付}）更新、運用開始

総務関係

組合管内の人口、世帯数、面積及び管内図

令和7年12月31日現在

市町村名	人口(人)	男女別内訳		世帯数(世帯)
		男(人)	女(人)	
能代市	46,202	21,531	24,671	23,633
藤里町	2,669	1,283	1,386	1,287
三種町	13,743	6,395	7,348	6,546
八峰町	5,928	2,793	3,135	2,903
計	68,542	32,002	36,540	34,369

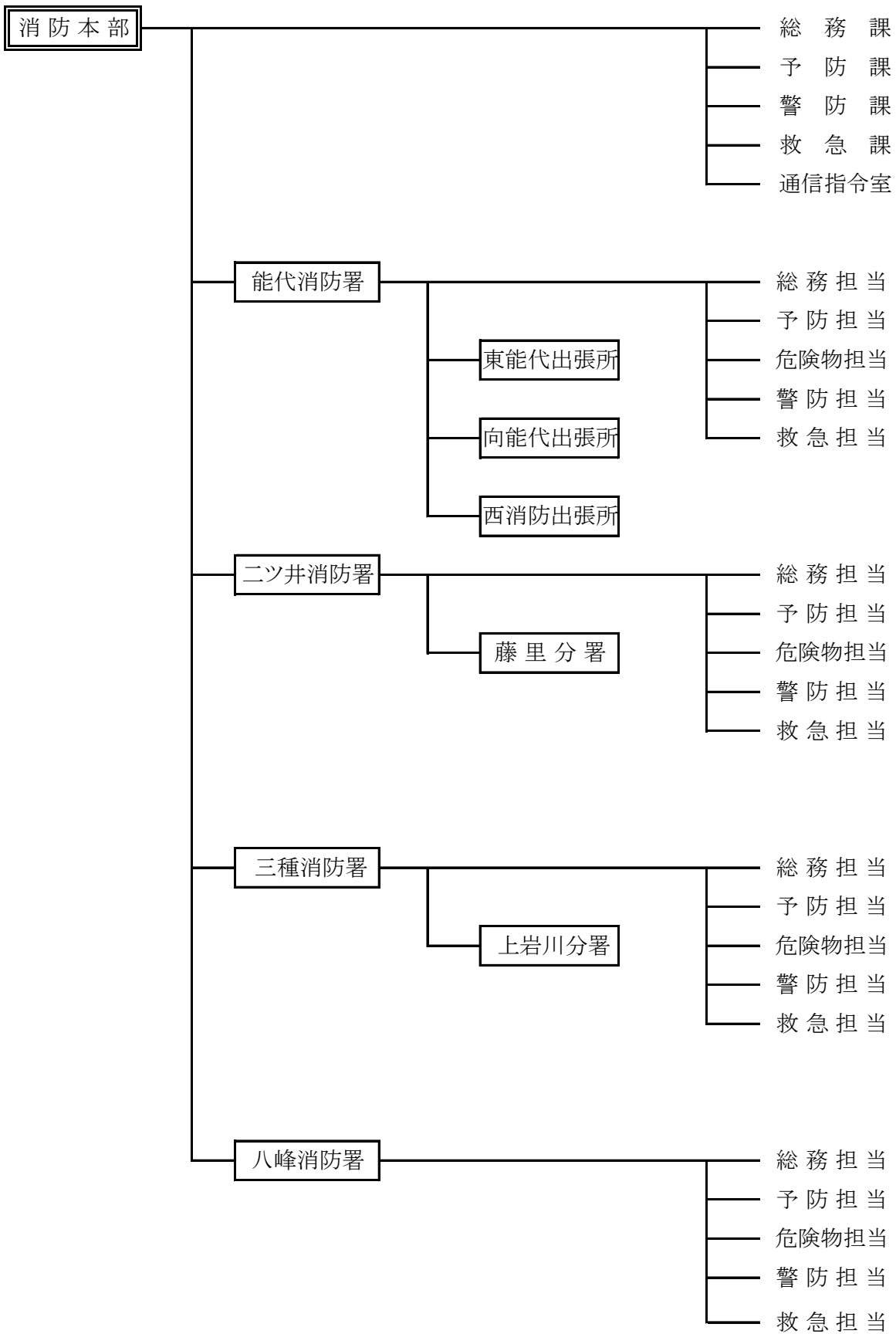
市町村名	面積(km ²)	面積内訳			
		耕地(km ²)	宅地(km ²)	山林(km ²)	その他(km ²)
能代市	426.95	83.66	17.72	48.18	277.39
藤里町	282.13	10.27	1.32	232.63	37.91
三種町	247.98	62.14	6.63	108.51	70.70
八峰町	234.14	22.08	2.98	130.53	78.55
計	1,191.20	178.15	28.65	519.85	464.55



能代山本広域市町村圏組合 消防本部・署所庁舎の所在地・概要

名 称	所在地・電話番号・FAX番号	主要庁舎概要
消防本部 能代消防署	〒016-0851 秋田県能代市緑町2番22号 TEL 0185(52)3311(代表) 0185(52)0403(総務課) 0185(52)3312(予防課) 0185(52)3365(警防課) 0185(52)3368(救急課) FAX 0185(53)3958 総合防災情報システム (端末局) 166511 (衛星電話) 080-2846-5859	竣工 昭和57年10月28日 増築 平成9年3月20日 庁舎 鉄筋コンクリート造2階建 1,669.43㎡ 整備室 202.50㎡ 訓練塔 92.70㎡ 倉庫 45.36㎡ 車庫 50.27㎡ 水防倉庫 9.55㎡
能代消防署東能代出張所	〒016-0102 秋田県能代市字一本木37番地2 FAX兼用 0185(58)3119	竣工 昭和52年12月12日 鉄筋コンクリート造平家建 202.18㎡
能代消防署向能代出張所	〒016-0013 秋田県能代市向能代字上野越83番地2 FAX兼用 0185(54)3652	竣工 昭和49年11月20日 鉄筋コンクリート造平家建 197.32㎡
能代消防署西消防出張所	〒016-0801 秋田県能代市浜通町53番地9 FAX兼用 0185(55)0503	竣工 昭和59年12月10日 鉄筋コンクリート造平家建 195.86㎡
二ツ井消防署	〒018-3144 秋田県能代市二ツ井町字中坪41番地4 TEL 0185(73)2327 FAX 0185(73)5955	竣工 昭和47年12月11日 鉄筋コンクリート造2階建 632.00㎡
二ツ井消防署藤里分署	〒018-3205 秋田県山本郡藤里町粕毛字家の下9番地2 TEL 0185(79)1119 FAX 0185(79)2119	竣工 昭和46年12月22日 増築 平成12年9月25日 鉄骨一部木造2階建 273.92㎡
三種消防署	〒018-2402 秋田県山本郡三種町川尻字東大堤下23番地1 TEL 0185(85)3100 FAX 0185(85)3131	竣工 昭和46年12月25日 鉄筋コンクリート造2階建 595.20㎡
三種消防署上岩川分署	〒018-2101 秋田県山本郡三種町上岩川字小又口9番地2 FAX兼用 0185(88)2119	竣工 昭和47年2月 改築 平成9年11月7日 鉄骨造平家建 227.06㎡
八峰消防署	〒018-2502 秋田県山本郡八峰町峰浜目名瀉字下谷地 152番地3 TEL 0185(76)3119 FAX 0185(76)3118	竣工 昭和47年11月6日 増築 昭和63年12月25日 鉄筋コンクリート平家建 294.63㎡

消防本部・消防署の組織



歴代消防長

消防本部

令和7年12月31日現在

歴代	氏名	就任	退任	在任期間
初	日沼一之	平18. 3. 1	平24. 3. 31	6年1か月
2	泉篤	平24. 4. 1	平29. 3. 31	5年
3	伊藤智	平29. 4. 1	令2. 3. 31	3年
4	佐藤浩司	令2. 4. 1	令3. 3. 31	1年
5	高杉誠	令3. 4. 1	令5. 3. 31	2年
6	泉政樹	令5. 4. 1	現在	

歴代署長

能代消防署

歴代	氏名	就任	退任	在任期間
初	佐藤秋夫	平18. 3. 1	平20. 3. 31	2年1か月
2	加藤誠一郎	平20. 4. 1	平21. 3. 31	1年
3	落合鎌彦	平21. 4. 1	平22. 3. 31	1年
4	伊藤智	平22. 4. 1	平23. 3. 31	1年
5	泉篤	平23. 4. 1	平24. 3. 31	1年
6	伊藤智	平24. 4. 1	平27. 3. 31	3年
7	落合鎌彦	平27. 4. 1	平28. 3. 31	1年
8	佐藤浩司	平28. 4. 1	平29. 3. 31	1年
9	小山内寿	平29. 4. 1	平30. 3. 31	1年
10	佐藤浩司	平30. 4. 1	令元. 3. 31	2年
11	高杉誠	令2. 4. 1	令3. 3. 31	1年
12	諸澤昭夫	令3. 4. 1	令4. 3. 31	1年
13	泉政樹	令4. 4. 1	令5. 3. 31	1年
14	伊藤均	令5. 4. 1	現在	

二ツ井消防署

歴代	氏名	就任	退任	在任期間
初	池端賢造	平18. 3. 1	平19. 3. 31	1年1か月
2	田中宣夫	平19. 4. 1	平21. 3. 31	2年
3	袴田隆士	平21. 4. 1	平22. 3. 31	1年
4	柴田収	平22. 4. 1	平23. 3. 31	1年

5	芳賀康夫	平23. 4. 1	平25. 3. 31	2年
6	鈴木健一	平25. 4. 1	平26. 3. 31	1年
7	落合鎌彦	平26. 4. 1	平27. 3. 31	1年
8	佐藤潔	平27. 4. 1	平29. 3. 31	2年
9	高杉誠	平29. 4. 1	平31. 3. 31	2年
10	加勇田清武	平31. 4. 1	令 3. 3. 31	3年
11	小山内寿	令 4. 4. 1	現在	

三種消防署

歴代	氏名	就任	退任	在任期間
初	加藤誠一郎	平18. 3. 1	平19. 3. 31	1年1か月
2	袴田隆士	平19. 4. 1	平21. 3. 31	2年
3	伊藤功	平21. 4. 1	平23. 3. 31	2年
4	信太民久	平23. 4. 1	平24. 3. 31	1年
5	菊地重男	平24. 4. 1	平26. 3. 31	2年
6	田森三喜男	平26. 4. 1	平29. 3. 31	3年
7	佐藤和美	平29. 4. 1	令 3. 3. 31	4年
8	大高英人	令 3. 4. 1	令 5. 3. 31	2年
9	田村俊英	令 5. 4. 1	令 7. 3. 31	2年
10	加勇田清武	令 7. 4. 1	現在	

八峰消防署

歴代	氏名	就任	退任	在任期間
初	落合鎌彦	平18. 3. 1	平21. 3. 31	3年1か月
2	柴田収	平21. 4. 1	平22. 3. 31	1年
3	佐藤友規	平22. 4. 1	平23. 3. 31	1年
4	岩城朝夫	平23. 4. 1	平24. 3. 31	1年
5	佐藤潔	平24. 4. 1	平27. 3. 31	3年
6	佐藤浩司	平27. 4. 1	平28. 3. 31	1年
7	田村要	平28. 4. 1	平29. 3. 31	1年
8	諸澤昭夫	平29. 4. 1	平30. 3. 31	1年
9	長門勝	平30. 4. 1	令 3. 3. 31	3年
10	渡辺健	令 3. 4. 1	令 5. 3. 31	2年
11	藤田信義	令 5. 4. 1	令 7. 3. 31	2年
12	今井正	令 7. 4. 1	現在	

令和7年度一般会計当初予算（消防費）

（歳出）

（単位：千円）

款	項	目	節	金額
5.	消防費			1,995,834
	1.	消防費		1,995,834
		1.	本部費	329,085
			2. 給料	124,986
			3. 職員手当	77,249
			4. 共済費	50,892
			7. 報償費	35
			8. 旅費	1,914
			10. 需用費	12,135
			11. 役務費	5,594
			12. 委託料	37,490
			13. 使用料及び賃借料	4,165
			17. 備品購入費	3,821
			18. 負担金補助及び交付金	10,786
			26. 公課費	18
		2.	署費	1,586,529
			2. 給料	675,633
			3. 職員手当	538,646
			4. 共済費	277,965
			8. 旅費	47
			10. 需用費	56,506
			11. 役務費	15,153
			12. 委託料	2,064
			13. 使用料及び賃借料	6,661
			14. 工事請負費	0
			17. 備品購入費	12,520
			18. 負担金補助及び交付金	349
			26. 公課費	985
		3.	消防施設費	80,220
			11. 役務費	20
			12. 委託料	9,317
			17. 備品購入費	70,883

職員配置状況

階級等 所 属		計	消 防 正 監	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 職 員
消 防 本 部		24	1	1	4	8	5	3	1	1	
能 代 消 防 署	能代消防署	48				11	17	10	2	8	
	東能代出張所	8				1	3	4			
	向能代出張所	8				1	3	4			
	西消防出張所	8				1	2	4	1		
二 ツ 井 消 防 署	二ツ井消防署	25		1		7	7	6		4	
	藤里分署	14				2	6	5	1		
三 種 消 防 署	三種消防署	36			1	7	12	12		4	
	上岩川分署	8				1	2	4	1		
八 峰 消 防 署		25			1	7	8	5	1	3	
秋田県消防航空隊		1				1					
秋田県消防学校		1				1					
計		206	1	2	6	48	65	57	7	20	0

職員年齢状況

階級等 年齢	計	消 防 正 監	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 職 員
20才未満	2								2	
20才以上25才未満	16							2	14	
25才以上30才未満	14						6	4	4	
30才以上35才未満	36					13	23			
35才以上40才未満	33				1	14	18			
40才以上45才未満	22				6	12	4			
45才以上50才未満	26				15	9	2			
50才以上55才未満	32			1	17	13		1		
55才以上	25	1	2	5	9	4	4			
計	206	1	2	6	48	65	57	7	20	0
平均	44.4	59.0	59.5	57.0	49.9	42.4	36.4	29.1	21.8	-

職員勤続年数状況

階級等 年数	計	消 防 正 監	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 職 員
5年未満	20								20	
5年以上10年未満	14						8	6		
10年以上15年未満	39				1	15	23			
15年以上20年未満	41				4	20	17			
20年以上25年未満	19				8	7	4			
25年以上30年未満	18				7	9	1	1		
30年以上35年未満	34			1	20	12	1			
35年以上40年未満	13			4	5	2	2			
40年以上	8	1	2	1	3		1			
計	206	1	2	6	48	65	57	7	20	0
平均	24.2	40.0	40.0	36.2	28.6	21.2	15.8	9.6	2.0	-

消防学校等入校状況

区分		年度										計	
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度		
秋 田 県 消 防 学 校	初 任 教 育	8	8	8	4	4	8	5	4	4	2	55	
	幹 部 教 育	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
	専 科 教 育	警 防 科			1	1	1	1	1	1	1	1	8
		危 険 物 科				1		1		1		1	4
		火 災 調 査 科	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	12
		予 防 査 察 科			1		1		1		1		4
		救 急 科	7	7	7	6	7	7	7	7	7	7	69
		救 助 科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	30
		特 殊 災 害 科		3	1	1	1	1	1	1	1	1	11
	特 別 教 育	消防操法指導員講習	5	5	6	6			6	6	6	6	46
救急救命処置再教育			3	4	1	1	1	1	1	2	2	16	
消 防 大 学	幹 部 科		1							1		2	
	専 科 教 育	予 防 科					1					1	2
		危 険 物 科	1	1									2
		火 災 調 査 科	1		1				1		1		4
		救 助 科	1	1						1			3
		警 防 科						1					1
救 急 科		1									1		
学 校	実 務 講 習	指揮隊長コース	3	6					1			10	
		NBC コ ー ス	1	1								2	
		危機管理・国民保護コース	1	2	1							4	
		自主防災組織育成コース	1	2								3	
		消防団活性化推進コース	1	1								2	
救急救命士養成研修		1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	17	
指導的立場の救急救命士養成研修				1				1	1	1		4	
計		36	47	35	26	21	25	29	27	29	26	301	

職員の特特殊技能その他資格習得状況

種別	階級	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
自動車運転免許(大型)第1種		1	2	5	46	60	42			156
〃(中型限定解除)第1種							2	1		3
〃(中型)第1種					2		4	4	1	11
〃(準中型)第1種							3	1	10	14
〃(普通)第1種				1		5	6	1	9	22
〃(大型特殊)第1種		1	1		13	13	8			36
〃(けん引)第1種						3	1			4
特殊無線技士			2	3	41	63	54	7	16	186
危険物取扱者(甲種)		1			1	1				3
〃(乙種)1類		1			4	6	5		1	17
〃〃2類		1			6	5	3		1	16
〃〃3類		1			6	10	10	1	1	29
〃〃4類		1	2	5	41	62	52	7	14	184
〃〃5類		1			3	7	6	1	1	19
〃〃6類		1			5	16	14	1	1	38
毒物劇物取扱者		1				1				2
消防設備士(甲種)1類		1			4	4				9
〃〃2類		1			2					3
〃〃3類		1			1					2
〃〃4類		1			4	5	1			11
〃〃5類		1			2					3
消防設備士(乙種)1類						1			1	2
〃〃2類										0
〃〃3類										0
〃〃4類					3				1	4
〃〃5類										0
〃〃6類		1		1	11	24	13	3	3	56
〃〃7類		1			2	5				8
予防技術検定(防火査察専門員)		1			15	28	11	3		58
〃(消防用設備等専門員)		1			9	11	2	1		24
〃(危険物専門員)		1			14	19	5	1		40
酸素欠乏危険作業主任者		1	1	2	16	22	2			44
第1種衛生管理者		1			1	1				3
小型船舶操縦士1級					3		3			6
〃2級				2	19	17	7			45
小型移動式クレーン			1	6	40	35	11		1	94
玉掛技能講習			1	6	40	38	13	2	1	101
潜水士取得者			1	2	31	34	14	2	2	86
ガス溶接技能講習修了者					14	15	1			30
防災士		1	1	3	21	10	4		1	41
総数		23	12	36	420	521	297	36	65	1410

消防本部事務分掌表

総務課	総務担当	<p>ア 予算に関すること。</p> <p>イ 消防組織運営に関すること。</p> <p>ウ 消防行政事務の総合調整連絡に関すること。</p> <p>エ 保管している公印の管理に関すること。</p> <p>オ 文書の収受、発送、整理及び保管に関すること。</p> <p>カ 表彰に関すること。</p> <p>キ 例規の制定改廃及び告示等に関すること。</p> <p>ク 職員の任免、賞罰、服務及びその他身分に関すること。</p> <p>ケ 職員の給与に関すること。</p> <p>コ 職員の福利厚生に関すること。</p> <p>サ 職員の衛生管理に関すること。</p> <p>シ 職員の公務災害補償手続きに関すること。</p> <p>ス その他、他課担当に属さないこと。</p>
	経理担当	<p>ア 決算に関すること。</p> <p>イ 物品の購入修繕及び出納保管に関すること。</p> <p>ウ 財産の管理に関すること。</p> <p>エ 給貸与品に関すること。</p> <p>オ その他、財政全般に関すること。</p>
予防課	予防担当	<p>ア 火災予防対策及び指導並びに普及宣伝に関すること。</p> <p>イ 予防査察に関すること。</p> <p>ウ 防火管理者の指導に関すること。</p> <p>エ 火災予防組合及び女性防火クラブに関すること。</p> <p>オ 火気使用設備、器具の指導に関すること。</p> <p>カ 建築同意に関すること。</p> <p>キ 消防用設備等の設置及び維持管理に関すること。</p> <p>ク その他、火災予防全般に関すること。</p>
	危険物担当	<p>ア 火災原因及び水火災等の損害調査に関すること。</p> <p>イ 危険物の規制に関すること。</p> <p>ウ 消防統計及び消防情報に関すること。</p> <p>エ 危険物安全協会に関すること。</p> <p>オ 火災等の証明に関すること。</p>

警 防 課	警 防 担 当	<p>ア 消防計画に関すること。</p> <p>イ 水火災等の警戒鎮圧に関すること。</p> <p>ウ 火災警報等の発令及び気象情報に関すること。</p> <p>エ 警戒区域の設定に関すること。</p> <p>オ 消防水利の計画及び維持管理に関すること。</p> <p>カ 消防相互応援及び自衛消防隊の指導に関すること。</p> <p>キ 緊急消防援助隊に関すること。</p> <p>ク 救助業務に関すること。</p> <p>ケ 救助技術の指導に関すること。</p> <p>コ その他、警防全般に関すること。</p>
	装 備 担 当	<p>ア 消防施設水利等の保守管理に関すること。</p> <p>イ 消防機械器具、ホース等の整備及び保守管理に関すること。</p> <p>ウ 消防施設及び機械器具等の燃料の出納に関すること。</p> <p>エ その他、装備全般に関すること。</p>
救 急 課	救 急 担 当	<p>ア 救急業務に関すること。</p> <p>イ 救急業務計画に関すること。</p> <p>ウ 救急講座の指導、救急思想の普及に関すること。</p> <p>エ 救急資器材の保守維持管理に関すること。</p> <p>オ 救急統計等、救急事務に関すること。</p> <p>カ メディカルコントロール協議会に関すること。</p> <p>キ その他、救急全般に関すること。</p>
通 信 指 令 室	通 信 指 令 担 当	<p>ア 災害の受付及び出動指令に関すること。</p> <p>イ 災害時における情報の収集及び防災関係機関との連絡に関すること。</p> <p>ウ 通信統制及び無線に関すること。</p> <p>エ 無線機器の維持管理に関すること。</p> <p>オ 消防緊急通信指令施設の維持管理に関すること。</p> <p>カ 通信情報の収集及びデータ作成に関すること。</p> <p>キ 通信機器の取扱い及び指導に関すること。</p> <p>ク 防災無線、河川情報情報、医療情報、移動系携帯電話及び身障者用ファクシミリ等に関すること。</p> <p>ケ 通信業務の訓練に関すること。</p> <p>コ その他、通信全般に関すること。</p>

消防署事務分掌表

<p>総務担当</p>	<p>ア 署員の服務に関する事。 イ 署員の研修及び訓練に関する事。 ウ 表彰に関する事。 エ 保管している公印の管理に関する事。 オ 文書の收受、発送、整理及び保存に関する事。 カ 署員の福利厚生に関する事。 キ 署員の衛生管理に関する事。 ク 行事及び会議に関する事。 ケ 庁舎及び付属施設保守管理に関する事。 コ その他署長の命ずること及び他の担当に属しない事。</p>
<p>予防担当</p>	<p>ア 火災予防の査察及び普及に関する事。 イ 建築同意事務に関する事。 ウ 消防用設備等の設置及び維持管理に関する事。 エ その他署長の命ずること。</p>
<p>危険物担当</p>	<p>ア 火災原因及び水火災等の損害調査に関する事。 イ 危険物の規制に関する事。 ウ 消防統計及び消防情報に関する事。 エ 火災等の証明に関する事。 オ その他署長の命ずること。</p>
<p>警防担当</p>	<p>ア 火災警報発令、解除及び気象情報に関する事。 イ 消防施設水利等の保守管理に関する事。 ウ 消防機械器具等の整備及び保守管理に関する事。 エ ホース及び無線機器の維持管理に関する事。 オ 警防計画に関する事。 カ 救助業務に関する事。 キ 消防施設及び機械器具等の燃料の出納に関する事。 ク その他署長の命ずること。</p>
<p>救急担当</p>	<p>ア 救急業務に関する事。 イ 救急講座の指導、救急思想の普及に関する事。 ウ 救急資器材の保守維持管理に関する事。 エ 救急統計等に関する事。 オ その他署長の命ずること。</p>

分署事務分掌表

総務担当	ア 総務全般に関すること。 イ その他署長の命ずること及び他担当に属しないこと。
予防担当	ア 予防全般に関すること。 イ その他署長の命ずること。
警防担当	ア 警防全般に関すること。 イ その他署長の命ずること。
救急担当	ア 救急全般に関すること。 イ その他署長の命ずること。

出張所事務分掌表

総務担当	ア 総務全般に関すること。 イ その他署長の命ずること及び他担当に属しないこと。
予防担当	ア 予防全般に関すること。 イ その他署長の命ずること。
警防担当	ア 警防全般に関すること。 イ その他署長の命ずること。
救急担当	ア 救急全般に関すること。 イ その他署長の命ずること。

予 防 関 係

市町別火災の概要（令和7年）

令和7年12月31日現在

区分		市町別				
		能代市	藤里町	三種町	八峰町	能代山本 広域管内
人口（人）		46,202	2,669	13,743	5,928	68,542
世帯数（世帯）		23,633	1,287	6,546	2,903	34,369
発生件数 （件）	建物火災	10		1		11
	林野火災					
	車両火災	1	1	2	1	5
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他火災	2		1		3
	計	13	1	4	1	19
出火率		2.81	3.75	2.91	1.69	2.77
1か月平均火災件数（件）		1.08	0.08	0.33	0.08	1.58
死者数（人）		1				1
負傷者数（人）		4		2		6
り災世帯		16		1		17
焼損棟数 （棟）	全焼	13				13
	半焼	1				1
	部分焼	6				6
	ぼや	11		1		12
	計	31		1		32
1件平均焼損棟数（棟）		3.1		1.0		2.9
焼損面積等	焼損床面積（㎡）	1,869				1,869
	1件平均焼損床面積（㎡）	186.9				169.9
	焼損表面積（㎡）	47				47
	林野（a）	5				5
	車両（台）	4	1	2	1	8
	船舶（艘）					
損害額合計（千円）		40,228	195	5,909	15	46,347
建物火災損害額（千円）		39,920		1		39,921
建物火災1件平均損害額（千円）		3,992		1		3,629
人口1人当たりの損害額（円）		871	73	430	3	676
1日当たりの損害額（円）		110,214	534	16,189	41	126,978

市町別火災の概要（過去5年間）

能代市

年 別	件 数	火災種別					災 内 容													損害額 (千円)	人的被害			
							棟 数				り災世帯			り 災 人 員	焼損面積				死 者		負 傷 者			
		住 家		非 住 家		全	半	小	床面積	林野	車両	船舶												
		建物 火災	車 両 火災	林 野 火災	船 舶 火災	そ の 他 火災	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損	m ²	a		台	艘	者	者
7	13	10	1		2	4	1	5	5	9		1	6	4	2	10	28	1,869	5	4		40,228	1	4
6	9	8		1		6		4	5	4			2	6		9	32	1,174	8	5		29,203	4	4
5	21	17	2		2	6		2	8	7	1	2	2	8		8	45	2,598		6		340,047	3	4
4	9	4	2	1	2				1			2	2			1	2		36	2		4,583	1	
3	19	17	1		1	13	1	3	2	16	2	10	3	15	1	3	41	5,653		4		226,578	2	2

藤里町

年 別	件 数	火 災 種 別					災 内 容													損害額 (千円)	人的被害			
							棟 数				り災世帯			り 災 人 員	焼損面積				死 者		負 傷 者			
		住 家		非 住 家		全	半	小	床面積	林野	車両	船舶												
		建 物 火 災	車 両 火 災	林 野 火 災	船 舶 火 災	そ の 他 火 災	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損	m ²	a		台	艘	者	者
7	1		1																	1		195		
6																								
5	1				1																	134		1
4	2	2								1			1					47				821		1
3	1		1																	1		637		

三種町

年 別	件 数	火 災 種 別					災 内 容													損害額 (千円)	人的被害			
							棟 数				り災世帯			り 災 人 員	焼損面積				死 者		負 傷 者			
		住 家		非 住 家		全	半	小	床面積	林野	車両	船舶												
		建 物 火 災	車 両 火 災	林 野 火 災	船 舶 火 災	そ の 他 火 災	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損	m ²	a		台	艘	者	者
7	4	1	2		1				1					損	損	1	1			2		5,909		2
6	7	5		1	1	2		2	2	6		5	1	2		3	14	1,115	60	1		60,390		1
5	4	3			1	2		1		1		1	2	2		1	6	528		1		6,613	1	2
4	7	3	1	3				1	1			1				2	8		51	1		1,240		1
3	10	6	1	1	2	2		2	2	5	1	1	4	2		4	17	783	11	1		16,016		1

八峰町

年 別	件 数	火 災 種 別					災 内 容													損害額 (千円)	人的被害			
							棟 数				り災世帯			り 災 人 員	焼損面積				死 者		負 傷 者			
		住 家		非 住 家		全	半	小	床面積	林野	車両	船舶												
		建 物 火 災	車 両 火 災	林 野 火 災	船 舶 火 災	そ の 他 火 災	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損	m ²	a		台	艘	者	者
7	1		1																	1		15		
6	2	2						2								2	7					18		
5	3	2	1			1		2		1			2	1	1	1	10	354		2		4,712		1
4	5	2	2		1	1				2		1		1			2	497	3	4		26,483		2
3	1			1															5			181		

市町別出火原因（過去5年間）

	7年	6年	5年	4年	3年	能代市	藤里町	三種町	八峰町	計
たばこ	1	1	2	1	1	4		1	1	6
たき火	1	6	1	2	2	6		5	1	12
こんろ（掛け忘れ含む）			2		2	4				4
放火		2	4			3		2	1	6
放火の疑い			1		1			2		2
火入れ	1			2	1	1		3		4
電気機器	2		2	2	2	5		1	2	8
電灯電話等の配線		1						1		1
配線器具	2	1			2	3		2		5
各種ストーブ	1	1	2	1	3	6	1	1		8
排気管				1	1	1	1			2
電気装置 （木材工場各種機械含む）	3		1	4	2	4		4	2	10
マッチ・ライター		1							1	1
灯火（ローソク等）		1	1			1		1		2
火遊び	1					1				1
焼却炉			1	1		1	1			2
取灰			1			1				1
煙突・煙道		2	1		3	4		1	1	6
ボイラー				1		1				1
その他	4		6	7	8	15	1	7	2	25
不明・調査中	3	2	4	1	3	10	1	1	1	13
能代市	13	9	21	9	19	71				71
藤里町	1		1	2	1		5			5
三種町	4	7	4	7	10			32		32
八峰町	1	2	3	5	1				12	12
火災件数合計	19	18	29	23	31	71	5	32	12	120

市町別火災による死者数（過去10年間）

		能代市	藤里町	三種町	八峰町	合 計
令和7年	死者数	1				1
	火災件数	13	1	4	1	19
令和6年	死者数	4				4
	火災件数	9		7	2	18
令和5年	死者数	3		1		4
	火災件数	21	1	4	3	29
令和4年	死者数	1				1
	火災件数	9	2	7	5	23
令和3年	死者数	2				2
	火災件数	19	1	10	1	31
令和2年	死者数		1			1
	火災件数	11	1	3	2	17
令和元年	死者数	3			1	4
	火災件数	13		10	5	28
平成30年	死者数	1		1		2
	火災件数	16	1	4	2	26
平成29年	死者数	2		2		4
	火災件数	11	1	5	3	20
平成28年	死者数					0
	火災件数	14	1	4	2	21

明治以降大火災及び特殊火災記録(昭和24年、31年の能代大火は別記載)

出火年月日	時刻	原因	焼失戸数	出火場所	気象(風向)
M 3. 6	不明	不明	700戸	馬喰町宿屋 (太郎兵衛火事)	東風
M13. 6. 1	中の申夜	不明	1,300戸	上町から出火 (小走り火事)	東風
M17. 5. 27	不明	不明	600戸	大町から出火 (金丸火事)	不明
M23. 3. 25	午後11時	残火の不始末	800戸	上川反町から出火 (平忠火事)	不明
M23. 9. 13	不明	不明	500戸	柳町から出火	不明
M30. 12. 11	午前4時	不明	350戸	幸町から出火 (風呂屋火事)	北西強風
M33. 8. 19	午後3時	煙草の 吸いがら	507戸	長根町から出火 (願勝寺火事)	東風
M34. 11. 1	午前2時	不明	161戸	畠町から出火 (池藤火事)	不明
M38. 12. 29	午前4時	不明	136戸	柳町料理屋 (彦兵衛火事)	不明
M39. 5. 7	午後8時	石油ランプ	360戸	幸町宿屋 (ジヤボヤ火事)	東強風
M39. 11. 9	午前1時半	不明	170戸	大町床屋 (草替火事)	北西強風
M40. 7. 26	午前2時50分	不明	189戸	桝六小路から出火	不明
M45. 7. 1	午前11時半	提灯の 置き忘れ	121戸	稲荷小路から出火 (納誠火事)	北西、西
T 5. 5. 7	午前9時	提灯の 置き忘れ	264戸	桝六小路から出火 橋本三治郎(豆腐屋火事)	東、小雨
T 8.	不明	不明	251戸	羽立町から出火	不明
T11. 5. 5	午後1時半	不明	161戸	畠町煎餅屋から出火 (田森三之助)	北西
S 2. 3. 27	午前2時10分	失火	173戸	柳町新道 (長野チヨ)	西、北西
S 2. 12. 25	不明	暖炉の火の 不始末	校舎、体育館全焼	八森町茂浦 (観海小学校)	不明
S 5. 5. 18	午後8時35分	失火	映画館90坪、7戸	柳町 (淳城館)	不明
S 5. 11. 29	午前2時10分	漏電	56戸	柳町新道 (水木助吉)	不明
S 7. 11. 28	午前3時50分	不明	劇場210坪、7戸	出戸町 (能代劇場)	不明
S 7. 12. 14	午前0時15分	失火	328戸	幸町湯屋 (近藤竹治)	西、北西、北
S11. 12. 29	午前1時50分	たき口不始末	115戸	中町湯屋 (秩父政吉)	西、北西
S15. 9. 28	午後11時50分	汽車の飛火	58戸	養蚕 (神田長蔵)	不明

S17. 6.	不明	不明	20戸以上	峰浜村水沢 (銭谷彦治郎)	不明
S18. 1. 14	午後5時10分	火消しつぼ の不始末	44戸	向能代 (庄内三蔵)	不明
S18. 8. 29	午前9時04分	失火	7.8年生松16町歩焼失	下浜 (能代営林署植林地)	不明
S18. 10. 7	午後2時10分	煙草の 吸いがら	飛行場格納庫1,000坪	東雲原 (東雲陸軍飛行場)	不明
S19. 2. 15	午前0時40分	不明	校舎3棟 800坪	出戸通り (県立能代中学校)	不明
S20. 2. 3	午後6時53分	ストーブ残火 不始末	工場2棟3,000坪 木造船10数隻	下川反町新道 (松下造船)	不明
S20. 4. 16	不明	不明	106棟	常盤村	不明
S27. 1. 2	不明	不明	住家 全焼26戸 非住家 全焼3棟	峰浜村大久岱 (田村利一)	不明
S30. 11. 10	午前11時13分	揮発油かを 転倒	住家 全焼1戸、半焼1戸 組合病院病棟全2棟、半焼1棟	柳町 (松田タイヤ 金谷三男)	西北西
S38. 4. 15	不明	台所ストーブ の煙突	住家 全焼137戸 非住家 全焼75棟	峰浜村石川 (小林俊男)	不明
S40. 6. 15	午後1時30分	取灰	住家45戸	桧山 (山崎幸市)	東
S41. 11. 3	午前4時45分	不明	住家10戸、工場3棟	養蚕 (丸繁材木店 大塚繁夫)	西北西
S43. 8. 22	午後10時00分	電熱板の過 熱	住家 全焼9戸、半焼2戸	川反町 (浜野木材工業K.K 浜野義雄)	東
S43. 9. 11	午前6時53分	かまど煙突 の飛火	住家 全焼1戸、半焼2戸 小学校校舎1棟	盤若町 (淳城第一小学校 杉山庄蔵)	西北西
S44. 8. 22	午後0時02分	連続放火	住家1戸	鳳凰岱 (児玉健一)	西北西
S44. 9. 16	午後10時30分	連続放火	住家 部分焼1戸	中川原 (斎藤良橋)	北西
S44. 9. 21	午後11時40分	連続放火	工場2棟	寿域長根 (相治銘木 相沢恒治)	東
S44. 9. 22	午前0時40分	連続放火	工業室、音楽室	豊祥岱 (第二中学校 金谷吉男)	東
S44. 9. 22	午後8時10分	連続放火	工場1棟	元町 (藤田製材研究所 藤田成治)	東北東
S44. 9. 22	午後10時15分	連続放火	工場 全焼2棟、半焼1棟	元町 (山方製材K.K 山方松太郎)	東
S44. 9. 23	午後9時15分	連続放火	神社1棟 (大森稻荷神社)	男鹿街道脇 (氏子総代 相沢治一郎)	東
S44. 9. 25	午前11時20分	連続放火	住家1戸	機織 (斎藤吉治)	東南東
S46. 3. 19	午後6時30分	不明	校舎、体育館 延3,759㎡全焼	山本町 (森岳小学校)	南南東

S47. 5. 14	午前3時05分	焼却炉煙突の飛火	住家全焼23戸、部分焼5戸、非住家全焼14棟、半焼1棟、部分焼3棟	明治町 (鷺谷木材K.K 鷺谷恒男)	東
S47. 8. 15	不明	放火	校舎 延1,524㎡全焼	八森町古屋敷 (八森小学校 菊地博人)	不明
S47. 8. 16	午前3時50分	不明	校舎、体育館 延5,336㎡全焼	盤若町 (第一中学校 高橋治之助)	南西
S51. 1. 5	午後9時30分	飼育水槽のヒーター加熱	校舎、体育館 延2,137㎡全焼	山本町 (下岩川小学校)	西北西
S63. 12. 6	午後11時44分	放火	校舎延2,299㎡のうち 827㎡半焼	鵜淵 (東能代中学校 千葉保一)	西
H 5. 9. 23	午前3時52分	不明	校舎、車庫 延3,097㎡全焼	鵜淵 (第五小学校 八田忠雄)	東北東
H11. 10. 12	午後5時58分	集塵モーターの摩擦熱	住家 部分焼1棟 非住家 全焼3棟、部分焼1棟	中川原 丸前木工	北西
H13. 4. 28	不明	不明	国有林5.42ha 被害本数13,272本	二ツ井町濁川字濁川山 (国有林64林班内) (消防防災ヘリ)	南西
H13. 8. 3	不明	不明	国有林5.42ha 被害本数7,414本	二ツ井町仁鮎字仁鮎小掛 (国有林89林班内) (消防防災ヘリ)	北東
H13. 8. 3	午前3時15分	放火	養鶏場 全焼1棟、半焼2棟、 部分焼4棟	八竜町 (八竜養鶏)	無
H18. 10. 3	午前1時25分	不明	庁舎1,109㎡全焼 他 全半焼2棟、部分焼ぼや6棟	八峰町峰浜水沢 (八峰町役場峰浜庁舎)	西北西
H20. 6. 2	不明	連続放火	非住家 部分焼1棟	三種町森岳字ニッ森	東
H20. 6. 2	不明	連続放火	その他火災(紙片焼損)	三種町森岳字ニッ森	東
H20. 6. 3	午前0時25分	連続放火	住家 部分焼1棟	三種町森岳字ニッ森	北東
H20. 6. 11	午後6時30分	連続放火	非住家 ぼや1棟	三種町森岳字横長根	北北西
H20. 6. 12	午前0時17分	連続放火	その他火災 (竹箒及びダンボール焼損)	三種町森岳字ニッ森	北北東
H20. 6. 12	午前0時17分	連続放火	その他火災(古タイヤ焼損)	三種町森岳字ニッ森	北北東
H20. 6. 14	午前11時43分	連続放火	住家 全焼1棟、部分焼1棟 非住家 ぼや1棟	三種町森岳字ニッ森	北西
H20. 6. 16	午前12時10分	連続放火	非住家 部分焼1棟	三種町森岳字ニッ森	南南西

H22. 12. 29	午後8時30分	電気配線の絶縁不良	工場併用住宅延2,700㎡全焼 車両1台	三種町鶉川字帆出 (ヒモロタタミ)	西
H23. 2. 2	午前4時30分	電気配線の絶縁不良	全焼1棟延253㎡、半焼2棟、 部分焼1棟、ぼや3棟、車両4台	西通町 (佐藤アパート)	西
H24. 7. 5	午後11時35分	不明	全焼5棟延666㎡、半焼1棟、 ぼや2棟	能代市二ツ井町字三千刈	西北西
H24. 10. 23	午前3時15分	鍋又はやかんの 掛け忘れ	全焼2棟延312㎡、部分焼1棟、 ぼや1棟	能代市二ツ井町字比井野	西
H25. 4. 29	午前4時00分	不明	住家 全焼1棟 非住家 全焼1棟	藤里町藤琴字田中	東南東
H25. 8. 11	午前0時30分	放火	非住家 部分焼1棟	能代市柳町	東
H25. 10. 8	不明	放火の疑い	その他火災	三種町富岡新田字西大森渕	なし
H25. 11. 11	午前0時47分	放火	自動販売機1台	三種町外岡字長峰台	西北西
H25. 11. 11	不明	放火	自動販売機1台	三種町外岡字長峰台	西北西
H26. 1. 11	午前4時45分	不明	住家 全焼1棟、部分焼1棟、 ぼや1棟	能代市字彩霞長根	西北西
H26. 11. 6	不明	放火	その他火災	三種町鹿渡字大羽根川	西北西
H28. 3. 16	午後9時55分	火の粉が散る	非住家6棟 全焼1棟、ぼや1棟 延2,138㎡	能代市二ツ井町仁鮎字小掛道	南西
H28. 7. 7	午後10時40分	放火	住家 部分焼1棟	能代市鹹渕字鹹渕	西
H29. 5. 28	不明	放火	その他火災	三種町鹿渡字泉沢家後	西南西
H30. 2. 13	午前3時40分	放火	住家 全焼1棟、ぼや1棟 非住家 半焼1棟、部分焼1棟、 ぼや2棟	三種町下岩川字中野	西北西
H30. 11. 21	午後2時30分	放火	住家 部分焼1棟	能代市元町	西北西
R 1. 1. 22	午前7時00分	不明	住家 全焼3棟、ぼや1棟 非住家 部分焼1棟	能代市富町	西北西
R 1. 5. 23	午後8時30分	放火	住家 部分焼1棟	八峰町峰浜目名湯字目名湯	南東
R 1. 9. 7	午後8時30分	放火	住家 部分焼1棟 非住家 全焼1棟	三種町鹿渡字高石野	なし
R 1. 12. 14	午前5時39分	落雷	非住家 ぼや1棟	八峰町峰浜畑谷字大台軸	東南東
R 1. 12. 14	午後0時45分	落雷	その他火災 (消防救急デジタル無線設備)	能代市緑町	東北東

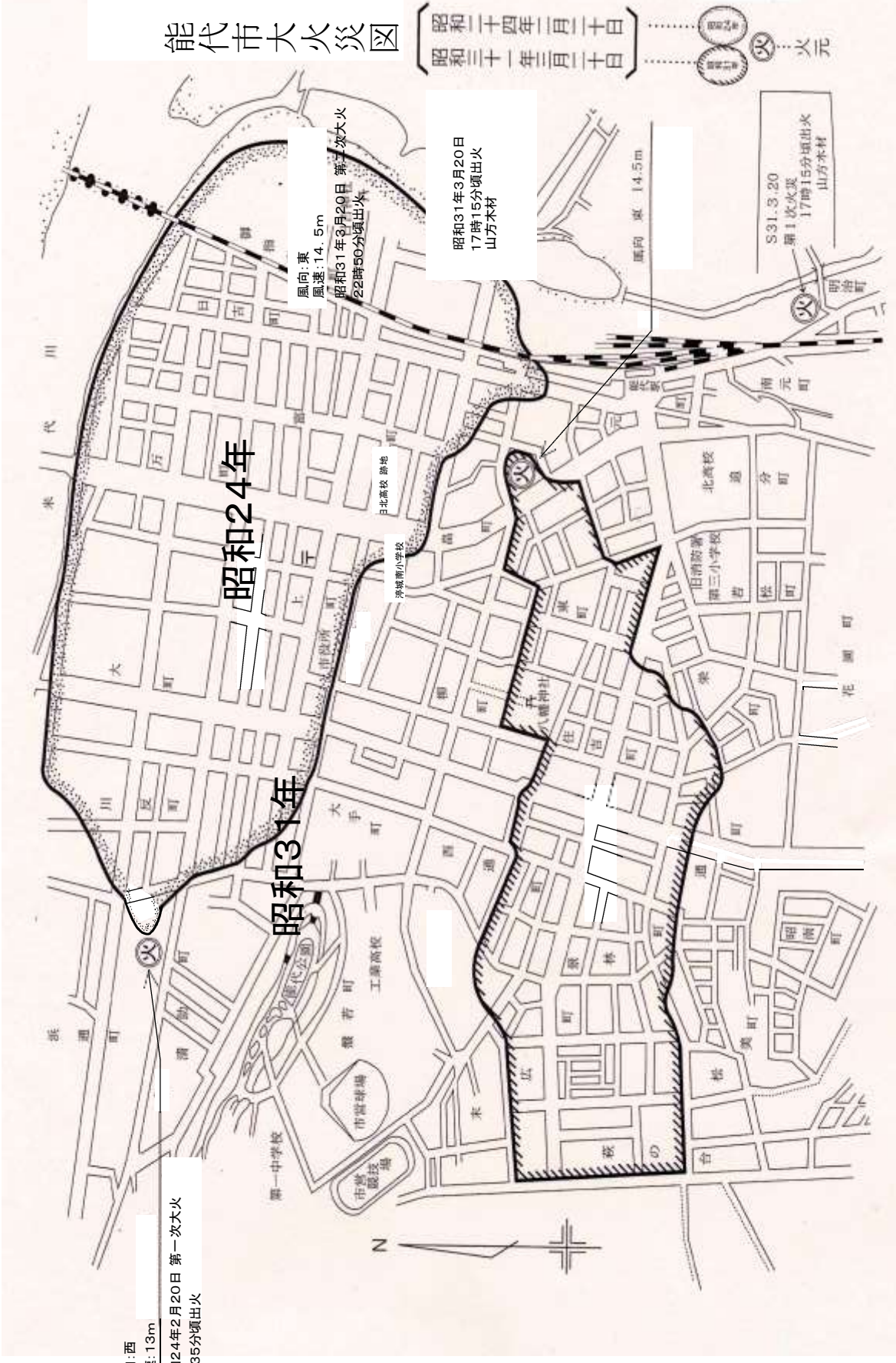
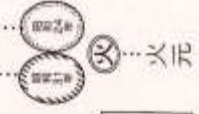
R 1.	12. 14	午後0時45分	落雷	非住家 部分焼1棟	能代市緑町	東北東
R 2.	2. 6	午後3時20分	放火	住家 部分焼1棟	能代市向能代字平影野	北西
R 3.	7. 2	午後6時20分	電気機器	住家 全焼1棟 非住家 全焼13棟、部分焼5棟	能代市浅内字船沢	東北東
R 3.	7. 29	午前8時20分	落雷	非住家1棟、部分焼1	三種町志戸橋字久根添	南南西
R 3.	10. 20	午前8時55分	放火の疑い	その他火災(ビニールハウス)	三種町下岩川字蛭沢堤下	南
R 3.	10. 27	午後6時25分	落雷	非住家 全焼1棟、半焼1棟	三種町志戸橋字大下	南
R 3.	11. 6	午後8時40分	放火の疑い	住家 全焼1棟 車両 1台	三種町下岩川字達子野	北東
R 3		日時分不明	落雷	住家 ぼや1棟	能代市落合字古悪土	東北東
R 3.	12. 26	午後8時55分	落雷	非住家 半焼1棟	能代市鹹淵字家ノ下	南南東
R 5.	2. 4	午前13時20分	微粉炭機	その他火災 (微粉炭機の配管、カットダン パ、リミットスイッチ)	能代市字大森山 (東北電力(株)能代火力発電所)	西
R 5.	7. 14	午前9時00分	点火装置	非住家 全焼1棟	能代市浅内字下西山 (JAXA能代ロケット実験場)	西
R 6.	4. 20	午前9時30分	放火	住家 全焼1棟、ぼや1棟 非住家 全焼2棟	三種町鹿渡字沖ノ田	北
R 7.	7. 21	午後3時35分	扇風機	住家 全焼3棟、部分焼1棟、 ぼや4棟 非住家 全焼3棟、ぼや4棟 工作物1件	能代市字町後	南西

昭和24・31年能代市大火概要

年 別		24年大火	31年大火
項 目			
月	日	2月20日	3月20日
時 刻	出 火	午前0時35分	午後10時50分頃
	鎮 火	午前8時頃	翌午前7時30分頃
出 火 場 所		能代市清助町 三国樽丸工場作業場付近	能代市島町20 工員 田中方付近
原 因		ストーブの残り火の不始末とも推定されたが不明。	七輪の残り火の不始末からとも推定されたが不明。
焼 失 区 域		中央官公庁街及び商店街の大部分並びに材木工場街外、住宅街の東西約1,500m、南北約800m、面積825,000㎡凡そ旧市内街区の北側約40%に亘る。	中央商店街の一部及び住宅街、東西約1,200m、南北約420m、面積347,500㎡凡そ旧市内街区の中心部から南側約20%に亘る。
世 帯 数		1,755世帯	1,263世帯
焼 失 住 家		1,296棟	1,156棟
焼 失 非 住 家		942棟	319棟
焼失面積	住 家	122,459.7㎡	35,907.2㎡
	非住家	100,379.4㎡	43,025.4㎡
罹 災 人 員		8,790人	6,087人
死 傷	死 者	3人	0人
	傷 者	重傷15人、軽傷250人	重傷3人、軽傷20人
気 象		風向 出火当時 西 1時半より 北西 4時より 西 風速 出火当時 13m 最大 18m 突風 20m 平均 10m (0時～7時) 湿度 48% 温度 5℃	風向 出火当時 東 12時より 東北東 2時より 東 3時より 東北東 風速 出火当時 14.5m 最大 16.8m 突風 21.7m 平均 9.8m (10時～6時) 湿度 63% 温度 3℃
損 害 額		25,847,191,603円	13,272,524,824円

能代市大火災図

昭和二十四年三月二十日
昭和三十一年三月二十日



風向: 西
風速: 13m
昭和24年2月20日 第一次大火
0時35分頃出火

昭和31年

昭和24年

風向: 東
風速: 14.5m
昭和31年3月20日 第二次大火
22時50分頃出火

昭和31年3月20日
17時15分頃出火
山方木材

S31.3.20
第1次火災
17時15分頃出火
山方木材

防火対象物防火管理一覧表

令別表第一（項）		区 分	必 防 火 管 理 者 の 対 象 物 数	防 火 管 理 者 の 選 任 対 象 物	消 防 計 画 の 届 出 数
1	イ	観 覧 場 類	10	10	10
	ロ	公 会 堂、集 会 場 類	92	85	85
2	イ	キャバレー、カフェ類			
	ロ	遊技場、ダンスホール類	10	10	10
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗類			
	ニ	カラオケボックス類	1	1	1
3	イ	料 理 店 類	4	3	3
	ロ	飲 食 店 類	52	45	44
4		百貨店、マーケット類	121	108	107
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所類	24	24	24
	ロ	寄宿所、下宿、共同住宅類	24	22	22
6	イ	病院、診療所類	25	23	23
	ロ	老人福祉施設類	100	98	98
	ハ	通 所 施 設 類	50	48	48
	ニ	幼 稚 園 類	6	6	6
7		小・中・高校、各種学校類	39	39	39
8		図 書 館 類	6	6	6
9	イ	熱 気 浴 場 類	1	1	1
	ロ	公 衆 浴 場 類	3	3	3
10		車 両 発 着 場 類			
11		神 社、寺 院 類	42	36	37
12	イ	工 場、作 業 場 類	16	14	14
	ロ	映画、テレビスタジオ類			
13	イ	車 庫、駐 車 場 類	1	1	1
	ロ	航空機の格納庫類			
14		倉 庫 類	8	8	8
15		全各項に該当しない事業場	80	72	72
16	イ	複 合 用 途 防 火 対 象 物	75	62	62
	ロ		6	5	5
16 の2		地 下 街			
16 の3		準 地 下 街			
17		重 要 文 化 財 類	1	1	1
18		延長50M以上のアーケード			
19		市町村長の指定する山林			
20		総務省令で定める舟車			
合 計			797	731	730

防火対象物階層別一覧表

令別表第一(項)		階	階 数										合 計		
			1 階	2 階	3 階	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階			
1	イ	観 覧 場 類	4	7											11
	ロ	公 会 堂、集 会 場 類	72	31	1	1									105
2	イ	キャバレー、カフェ類													
	ロ	遊技場、ダンスホール類	7	3											10
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗類													
3	ニ	カラオケボックス類	1												1
	イ	料 理 店 類		2	1	1									4
3	ロ	飲 食 店 類	25	40	3										68
	4	百貨店、マーケット類	119	34	2	1									156
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所類	7	25	1	1	2	1					1		38
	ロ	寄宿所、下宿、共同住宅類	4	254	27	25	7	3							320
6	イ	病 院、診 療 所 類	18	30	8	2	3	2	1						64
	ロ	老 人 福 祉 施 設 類	71	25	5			1							102
	ハ	通 所 施 設 類	46	27	1										74
	ニ	幼 稚 園 類	3	3											6
7	小・中・高校、各種学校類	16	20	17	7									60	
8	図 書 館 類	6	1											7	
9	イ	熱 気 浴 場 類	1												1
	ロ	公 衆 浴 場 類	3												3
10	車 両 発 着 場 類	1	1											2	
11	神 社、寺 院 類	23	44											67	
12	イ	工 場、作 業 場 類	312	189	2	2	2								507
	ロ	映画、テレビスタジオ類													
13	イ	車 庫、駐 車 場 類	45	18											63
	ロ	航空機の格納庫類													
14	倉 庫 類	340	154	9	1									504	
15	全各項に該当しない事業場	232	193	32	14	5	2	1						479	
16	イ	複 合 用 途 防 火 対 象 物	28	107	20	3	1			1				160	
	ロ		24	85	7			1					117		
16の2	地 下 街														
16の3	準 地 下 街														
17	重 要 文 化 財 類	1												1	
18	延長50M以上のアーケード	2												2	
19	市町村長の指定する山林														
20	総務省令で定める舟車														
合 計			1,411	1,293	136	58	20	10	2	1			1	2,932	

市町別危険物施設数

種別 \ 市町	能代市	藤里町	三種町	八峰町	計
屋内貯蔵所	15		1	2	18
屋外貯蔵所	1				1
屋内タンク貯蔵所	2				2
移動タンク貯蔵所	74	8	26	13	121
地下タンク貯蔵所	64	7	21	8	100
屋外タンク貯蔵所	20		7	6	33
給油取扱所	47	3	14	9	73
一般取扱所	49	4	7	8	68
第一種販売取扱所					
計	272	22	76	46	416
事業所数	158	15	41	18	232

市町別防火対象物・危険物施設査察状況（令和7年）

項	防火対象物等	実 施 件 数				
		能代市	藤里町	三種町	八峰町	合 計
1	イ 観 覧 場 類	6	1	5		12
	ロ 公 会 堂、集 会 場 類	38	7	13	12	70
2	イ キャバレー、カフエ類	2				2
	ロ 遊技場、ダンスホール類	9			1	10
	ハ 性風俗関連特殊店舗類					
	ニ カラオケボックス類	1				1
3	イ 料 理 店 類	2	1			3
	ロ 飲 食 店 類	25	1	3	5	34
4	百貨店、マーケット類	83	4	22	8	117
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所類	29	6	8	9	52
	ロ 寄宿所、下宿、共同住宅類	158	1	18	4	181
6	イ 病 院、診 療 所 類	42	1	5	2	50
	ロ 老 人 福 祉 施 設 類	70	3	21	5	99
	ハ 通 所 施 設 類	19	10	14	5	48
	ニ 幼 稚 園 類	5	1			6
7	小・中・高校、各種学校類	6	1	10	3	20
8	図 書 館 類	2	2		1	5
9	イ 熱 気 浴 場 類				1	1
	ロ 公 衆 浴 場 類	1		1	1	3
10	車 両 発 着 場 類	2				2
11	神 社、寺 院 類	43	4	1	9	57
12	イ 工 場、作 業 場 類	168	29	29	49	275
13	イ 車 庫、駐 車 場 類	31	2	10	4	47
14	倉 庫 類	93	14	89	30	226
15	全各項に該当しない事業場	198	19	5	30	252
16	イ 複 合 用 途 防 火 対 象 物	56	5	22	13	96
	ロ	31	4	16	4	55
17	重 要 文 化 財 類			1		1
18	延長50M以上のアーケード					
危 険 物 施 設		209	14	52	36	311
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所（少 量）		71 (27)	4 (4)	25 (13)	13 (1)	113 (44)
合 計		1,400(27)	134(4)	370(13)	245(1)	2,149(44)

市町別消防関係法令等に係る申請、届出件数（令和7年）

件 名	市 町 別				計
	能代市	藤里町	三種町	八峰町	
消 防 用 設 備 等 着 工 届 出	49	2	17	2	70
消 防 用 設 備 等 設 置 届 出	166	2	43	9	220
消 防 用 設 備 等 の 点 検 結 果 報 告 届 出	840	94	223	127	1,284
防 火 管 理 者 選 任 ・ 解 任 届 出	154	5	31	12	202
消 防 計 画 書 届 出	182	9	39	18	248
自 衛 消 防 組 織 設 置 届 出	3	0	0	0	3
防 災 管 理 者 選 任 ・ 解 任 届 出	0	0	0	0	0
防 災 管 理 の 消 防 計 画 届 出	0	0	0	3	3
圧縮アセチレンガス等・貯・廃又は取扱いの届出	5	0	4	0	9
液 化 石 油 ガ ス 意 見 書 交 付 申 請	0	0	0	0	0
火 薬 庫 設 置 に 関 す る 同 意 願	0	0	0	0	0
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届 出	40	1	11	4	56
少 量 危 険 物 ・ 貯 蔵 取 扱 所 の 設 置 ・ 廃 止 届 出	32	1	12	6	51
少 量 危 険 物 等 タ ン ク 検 査 申 請	0	0	0	0	0
指 定 可 燃 物 貯 蔵 ・ 取 扱 い 設 置 ・ 廃 止 届 出	6	0	0	0	6
火 を 使 用 す る 設 備 等 の 設 置 ・ 廃 止 届 出	15	0	6	1	22
変 電 ・ 発 電 ・ 蓄 電 池 設 備 設 置 届 出	34	1	9	3	47
水 素 ガ ス を 充 填 す る 気 球 の 設 置 届 出	0	0	0	0	0
ネ オ ン 管 等 設 備 設 置 届 出	0	0	0	0	0
禁 止 行 為 の 解 除 承 認 申 請	4	0	0	0	4
防 火 対 象 物 定 期 点 検 結 果 報 告 届 出	54	1	19	2	76
防 災 管 理 点 検 結 果 報 告 書	3	0	0	0	3
火 災 と ま ぎ ら わ し い 煙 届 出	18	3	17	1	39
煙 火 打 ち 上 げ ・ 仕 掛 け 届 出	10	1	3	1	15
催 物 開 催 届 出	5	3	0	0	8
露 店 等 の 開 設 届 出	92	5	14	10	121
上 水 道 断 水 届 出	0	0	0	0	0
道 路 工 事 届 出	120	5	56	32	213
放 射 性 物 質 等 の 貯 蔵 取 扱 い 届 出	0	0	0	0	0
合 計	1,832	133	504	231	2,700

危険物関係申請及び届出件数（令和7年）

申 請				届 出		
給油取扱所	設置許可			軽微な変更工事届	屋内貯蔵所	
〃	完成検査			〃	屋外タンク貯蔵所	2
〃	変更許可	7		〃	屋内タンク貯蔵所	
〃	変更の完成検査	8		〃	地下タンク貯蔵所	2
一般取扱所	設置許可			〃	簡易タンク貯蔵所	
〃	完成検査	2		〃	移動タンク貯蔵所	2
〃	変更許可	6		〃	屋外貯蔵所	
〃	変更の完成検査	5		〃	給油取扱所	29
地下タンク貯蔵所	設置許可			〃	販売取扱所	
〃	完成検査	1		〃	一般取扱所	4
〃	変更許可	2	品名・数量又は指定数量の倍数変更	〃	屋内貯蔵所	1
〃	変更の完成検査	2		〃	屋外タンク貯蔵所	
移動タンク貯蔵所	設置許可	4		〃	屋内タンク貯蔵所	
〃	完成検査	4		〃	地下タンク貯蔵所	
〃	変更許可	6		〃	簡易タンク貯蔵所	
〃	変更の完成検査	6		〃	移動タンク貯蔵所	1
屋外タンク貯蔵所	設置許可			〃	屋外貯蔵所	
〃	完成検査			〃	給油取扱所	
〃	変更許可	1		〃	販売取扱所	
〃	変更の完成検査			〃	一般取扱所	
屋内貯蔵所	設置許可			譲渡引渡届	屋内貯蔵所	
〃	完成検査			〃	屋外タンク貯蔵所	
〃	変更許可	1		〃	屋内タンク貯蔵所	
〃	変更の完成検査	1		〃	地下タンク貯蔵所	
屋内タンク貯蔵所	設置許可			〃	簡易タンク貯蔵所	
〃	完成検査			〃	移動タンク貯蔵所	1
〃	変更許可			〃	屋外貯蔵所	
〃	変更の完成検査			〃	給油取扱所	
簡易タンク貯蔵所	設置許可			〃	販売取扱所	
〃	完成検査			〃	一般取扱所	
〃	変更許可		廃止届	〃	屋内貯蔵所	
〃	変更の完成検査			〃	屋外タンク貯蔵所	
屋外貯蔵所	設置許可			〃	屋内タンク貯蔵所	
〃	完成検査			〃	地下タンク貯蔵所	1
〃	変更許可			〃	簡易タンク貯蔵所	
〃	変更の完成検査			〃	移動タンク貯蔵所	4
販売取扱所	設置許可			〃	屋外貯蔵所	
〃	完成検査			〃	給油取扱所	2
〃	変更許可			〃	販売取扱所	
〃	変更の完成検査			〃	一般取扱所	3
完成検査前検査	タンク水圧・水張検査	10		名義・名称等変更届		30
〃	タンク基礎・溶接検査	1		保安監督者選解任届		30
仮使用承認申請		9		火気使用工事届		6
仮取扱承認申請		7		使用休止・再開届		
仮貯蔵承認申請		2		予防規程制定・変更認可申請		7
計		85		設置・変更工事中止届		
				許可申請等取下書		
				在庫管理及び危険物漏洩時の措置に関する計画届出書		1
				完成検査済証再交付申請		2
				規制対象外設備工事届		
				計		128

警防關係

消防車両等配置状況

No. 署名 車両	1					2			3			4	合計
	能代消防署	東能代出張所	向能代出張所	西消防出張所	小計	二ツ井消防署	藤里分署	小計	三種消防署	上岩川分署	小計	八峰消防署	
消防ポンプ自動車	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	2
消防ポンプ自動車(CAFS付)	0	1	0	0	1	0	1	1	1	1	2	1	5
水槽付消防ポンプ自動車	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	1	3
水槽付消防ポンプ自動車(CAFS付)	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	2
はしご付消防ポンプ自動車	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
化学消防ポンプ自動車	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
救助工作車	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	2
高規格救急自動車	2	1	1	0	4	1	1	2	2	0	2	1	9
指揮車	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
指令車 広報車	3	0	0	0	3	2	1	3	2	0	2	1	9
災害機動搬送車	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
救助艇等	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2
計	12	2	2	2	18	5	3	8	7	1	8	4	38

署別車両内訳

能代消防署(計18台)

No.	車名	車種	タンク容量	総排気量	登録年月日	摘要
			(ℓ)	(cc)		
1	普通1号車(CD-I型)	日野		4,000	平成22年10月15日	
2	普通2号車(CD-I型)	日野	800	4,000	平成25年11月14日	キャブス装置付
3	タンク1号車(化学II型)	日野	水 1,500 泡 500	5,120	令和2年1月20日	キャブス装置付 緊急消防援助隊登録車両
4	タンク3号車(II型)	日野	2,000	5,120	令和5年12月5日	キャブス装置付 緊急消防援助隊登録車両
5	タンク4号車(II型)	日野	2,000	7,960	平成14年11月26日	
6	救助工作車(II型)	日野		6,400	平成24年3月26日	緊急消防援助隊登録車両
7	はしご車(35m)	日野		8,860	平成30年12月11日	緊急消防援助隊登録車両
8	救急1号車(高規格)	トヨタ		2,690	平成27年9月28日	
9	救急2号車(高規格)	トヨタ		2,690	令和3年10月27日	緊急消防援助隊登録車両
10	救急3号車(高規格)	トヨタ		2,690	令和2年10月28日	緊急消防援助隊登録車両
11	救急4号車(高規格)	トヨタ		2,690	平成23年12月21日	寄贈・予備車
12	指令1号車	日産		1,590	平成21年7月31日	
13	指令2号車	日産		1,590	平成22年9月1日	
14	指令3号車	トヨタ		4,160	平成8年4月12日	寄贈
15	指揮隊車	トヨタ		2,690	令和3年3月5日	緊急消防援助隊登録車両
16	災害機動搬送車	いすゞ		2,990	平成26年9月30日	緊急消防援助隊登録車両
17	救助艇1	アキレスゴムボート		747	平成13年6月6日	船外機:ヤマハF30AWHD
18	救助艇2	アキレスゴムボート		246	平成18年6月28日	船外機:ヤマハ15FEMH(L)

二ツ井消防署(8台)

No.	車名	車種	タンク容量	総排気量	登録年月	摘要
			(ℓ)	(cc)		
1	普通1号車(CD-I型)	日野		4,000	平成17年9月16日	
2	タンク1号車(II型)	日野	2,000	6,400	平成28年12月5日	キャブス装置付 緊急消防援助隊登録車両
3	救急1号車(高規格)	トヨタ		2,690	令和5年9月22日	
4	指令1号車	ダイハツ		650	令和2年10月26日	
5	指令2号車	日産		2,480	平成25年10月29日	
6	藤里普通1号車(CD-I型)	日野	600	4,000	平成20年11月7日	キャブス装置付
7	藤里指令1号車	ダイハツ		650	令和2年10月26日	
8	藤里救急1号車(高規格)	トヨタ		2,690	令和3年10月27日	

三種消防署(8台)

No.	車名	車種	タンク容量	総排気量	登録年月	摘要
			(ℓ)	(cc)		
1	普通1号車(CD-I型)	日野	800	4,000	平成27年10月16日	キャブス装置付
2	タンク1号車(II型)	日野	2,000	7,960	平成16年2月17日	
3	救助工作車(I型)	いすゞ		4,570	平成12年3月23日	
4	救急1号車(高規格)	トヨタ		2,690	令和4年10月13日	
5	救急2号車(高規格)	トヨタ		2,690	平成28年8月26日	
6	指令2号車	日産		2,950	平成22年9月29日	
7	多目的車	トヨタ		2,690	平成23年10月11日	R6所管替え、R7配置替え
8	上岩川普通1号車(CD-I型)	日野	600	4,009	令和5年3月8日	キャブス装置付 緊急消防援助隊登録車両

八峰消防署(4台)

No.	車名	車種	タンク容量	総排気量	登録年月	摘要
			(ℓ)	(cc)		
1	普通1号車(CD-I型)	日野	600	4,000	平成20年11月7日	キャブス装置付
2	タンク1号車(II型)	いすゞ	2,000	5,190	平成24年10月26日	
3	救急1号車(高規格)	トヨタ		2,690	平成26年9月29日	
4	指令1号車	トヨタ		1,490	平成17年7月22日	

救助活動のための機械器具										救助活動のための機械器具														
保有機械器具		本部計	能代	東能代	向能代	西	二ツ井	藤里	三種	上岩川	八峰	保有機械器具		本部計	能代	東能代	向能代	西	二ツ井	藤里	三種	上岩川	八峰	
一般救助用器具	かぎ付はしご	2	2									隊員保護用器具	耐電手袋	17	7	1	1	1	2	1	2		2	
	三連はしご	13	3	1	1	1	2		2	1	2		耐電衣	7	5							2		
	金属製折りたたみはしご	1	1										耐電ズボン	7	5								2	
	空気式救助マット	2	1						1				耐電長靴	9	5				2			2		
	救命索発射銃	2	2										耐熱服	2	2									
	救助用縛帯	15	7					3		3			化学防護服	8	8									
	平担架	3	1					1		1			防毒衣	69	69									
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	3	1						2			水難救助用器具	防毒マスク	40	22	3	3		3	3	3	3	3	3
	油圧スプレッダー	1	1								放射線防護服		7	7										
	可搬ウインチ	7	3				1		2		1		潜水器具	10	10									
	マット型空気ジャッキ	2	1						1				潜水用空気ボンベ	14ℓ	2	2								
	大型油圧スプレッダー	7	1				1	1	2	1	1			10ℓ	17	17								
	マンホール救助器具	3	2						1				救命胴衣	98	33	3	3	3	17	6	13	3	17	
	救助用支柱器具	1	1										スローバック	25	17				4	1	1		2	
チェーンブロック	1	1									水中投光器	10	7								3			
切断用器具	油圧切断器具	2	2									山岳救助器具	救命浮環	23	5	1	3	3	3		3	1	4	
	エンジンカッター	13	3	1	1	1	1	1	2	1	2		浮標	3	1						2			
	ガス溶断機	2	1				1						救助艇	2	1		1							
	チェーンソー	14	3	1	1	1	1	1	3	1	2		船外機	3	1		1				1			
	鉄線カッター	28	6	3	2	1	4		7	1	4		ラフティングボート	1	1									
	空気鋸	1	1										水中スクーター	2	2									
	大型油圧切断機	2	1						1				担架用浮環	1	1									
破壊用器具	切断機	3	2							1		その他の救助用器具	登山器具	5	5									
	万能斧	27	10	2		1	3	1	5	1	4		バスケット型担架	7	3				1	1	1		1	
	ハンマー	13	5	1			2	1	3		1		山岳救助用ウインチ	1	1									
	携帯コンクリート破壊器具	3	1	1					1				スノーシュー	23	10				5	3			5	
	削岩機	1	1										プローブ(ゾンデ棒)	25	11				5	3	3		3	
測定用器具	ハンマドリル	3	2				1					その他の救助用器具	投光器	29	14	1	2	1	2	2	4	1	2	
	可燃性ガス測定器	8	2	1	1	1	1		1	1	携帯投光器		78	27	6	6	2	12	2	6	5	12		
	有毒ガス測定器	8	2	1	1	1	1		1	1	携帯拡声器		40	13	2	3	1	7	2	6	1	5		
	酸素濃度測定器	8	2	1	1	1	1		1	1	携帯無線機		66	27	3	3	2	9	4	10	2	6		
	測定放射線	空間線量計	6	6									簡易無線機	24	24									
		表面線量計	2	2									緩降機	2	2									
呼吸保護用器具	個人用線量計	26	26								ロープ登降機	4	2					2						
	空気呼吸器	74	32	2	2	2	12	3	10	4	7	車両移動器具	3	1						1		1		
	空気呼吸器用ボンベ	8.6ℓ	54	14				13	2	15		10	救助用安全マット	6	3				1		1		1	
		6.8ℓ	76	42				3	6	8	8	9	除染剤散布器	1	1									
簡易呼吸器	5	5									除染シャワー(テント含む)	1	1											
送排風機	3	2							1		熱画像直視装置	6	2		1		1			1		1		

署別消防自動車等出場状況
能代消防署

() 内台数

種別 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
建物火災		1 (9)	1 (8)	2 (17)	1 (10)	2 (19)	1 (15)					1 (10)	9 (88)
林野火災													0 (0)
車両火災							1 (1)						1 (1)
その他の火災				1 (8)									1 (8)
電気・ガス・ 関係事故	5 (5)	3 (3)	1 (2)	2 (2)		1 (3)	1 (2)		4 (4)			1 (1)	18 (22)
地震災害 風水害	1 (1)	1 (1)						2 (2)	4 (8)		5 (6)	6 (7)	19 (25)
各種事故・救 (車両・その 他)	2 (8)	2 (9)	3 (15)	1 (2)			3 (15)	2 (6)	2 (8)	3 (10)		2 (7)	20 (80)
各種事故・救 (救助艇)							1 (8)						1 (8)
他市町村応援													0 (0)
誤報(認)													0 (0)
その他	7 (13)	9 (9)	7 (8)	1 (1)	8 (16)	12 (12)	19 (28)	18 (18)	25 (27)	24 (28)	26 (35)	25 (33)	181 (228)
計	15 (27)	16 (31)	12 (33)	7 (30)	9 (26)	15 (34)	26 (69)	22 (26)	35 (47)	27 (38)	31 (41)	35 (58)	250 (460)

二ツ井消防署

() 内台数

種別 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
建物火災													0 (0)
林野火災													0 (0)
車両火災								1 (8)					1 (8)
その他の火災											1 (1)		1 (1)
電気・ガス・ 関係事故													0 (0)
地震災害 風水害													0 (0)
各種事故・救 (車両・その 他)	1 (6)		1 (5)				1 (2)	1 (2)	1 (2)				5 (17)
各種事故・救 (救助艇)													0 (0)
他市町村応援													0 (0)
誤報(認)									1 (7)				1 (7)
その他		3 (3)		3 (3)	1 (1)		2 (4)	4 (5)	3 (3)	1 (1)	2 (3)	4 (6)	23 (29)
計	1 (6)	3 (3)	1 (5)	3 (3)	1 (1)	0 (0)	3 (6)	6 (15)	5 (12)	1 (1)	3 (4)	4 (6)	31 (62)

三種消防署

() 内台数

種別 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
建物火災												1 (1)	1 (1)
林野火災													0 (0)
車両火災	1 (6)									1 (6)			2 (12)
その他の火災				1 (7)									1 (7)
電気・ガス・ 関係事故		1 (1)		2 (5)								1 (1)	4 (7)
地震災害 風水害	1 (1)	1 (1)							3 (3)				5 (5)
各種事故・救 (車両・その 他)		2 (12)	1 (7)	1 (6)			1 (6)		1 (7)	3 (18)	1 (5)	3 (16)	13 (77)
各種事故・救 (救助艇)									1 (5)				1 (5)
他市町村応援													0 (0)
誤報(認)													0 (0)
その他	1 (1)	1 (1)	1 (1)	2 (2)	2 (8)		2 (8)	3 (10)	3 (3)	5 (12)		3 (3)	23 (49)
計	3 (8)	5 (15)	2 (8)	6 (20)	2 (8)	0 (0)	3 (14)	3 (10)	8 (18)	9 (36)	1 (5)	8 (21)	50 (163)

八峰消防署

() 内台数

種別 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
建物火災													0 (0)
林野火災													0 (0)
車両火災			1 (6)										1 (6)
その他の火災													0 (0)
電気・ガス・ 関係事故									1 (1)	1 (1)			2 (2)
地震災害 風水害		2 (2)					1 (1)				1 (1)	2 (2)	6 (6)
各種事故・救 (車両・その 他)		1 (7)			1 (5)		1 (1)					1 (5)	4 (18)
各種事故・救 (救助艇)							1 (8)						1 (8)
他市町村応援													0 (0)
誤報(認)													0 (0)
その他			1 (1)	1 (1)	2 (2)	4 (4)	3 (9)	5 (6)	2 (2)	5 (8)	5 (5)	8 (8)	36 (46)
計	0 (0)	3 (9)	2 (7)	1 (1)	3 (7)	4 (4)	6 (19)	5 (6)	3 (3)	6 (9)	6 (6)	11 (15)	50 (86)

気象観測地の位置

	観測位置	北緯	東経	海拔
能代消防署	能代市緑町2番22号	40度11分45秒	140度02分10秒	5. 50m
二ツ井消防署	能代市二ツ井町字中坪41番地1	40度12分13秒	140度14分00秒	19. 20m
三種消防署	山本郡三種町川尻字東大堤下23番地1	40度05分12秒	140度02分28秒	2. 90m
八峰消防署	山本郡八峰町峰浜目名瀧字下谷地152番地3	40度19分48秒	140度02分07秒	7. 27m

各気象表 (月別気象表)

種別		月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	
気温 (°C)	最高 (月間最高気温の最高値)	能代	平年	2.9	3.7	7.5	13.6	19.1	23.2	26.7	28.7	24.9	18.5	11.9	5.7	15.5	
			令和7年	7.5	11.9	17.9	20.3	26.7	32.1	36.3	34.2	31.3	28.8	17.7	16.4	23.4	
		二ツ井	令和7年	7.1	10.4	15.7	21.2	26.7	33.8	35.3	35.0	32.3	28.6	17.7	17.0	23.4	
			藤里	令和7年	7.4	9.8	15.6	22.5	27.3	34.2	36.9	37.5	32.6	27.7	17.4	15.4	23.7
				令和7年	8.1	10.7	17.5	20.4	24.8	32.1	35.0	34.5	31.2	27.8	18.6	16.3	23.1
	最低 (月間最低気温の最低値)	能代	平年	-2.5	-2.4	0.0	4.4	10.3	15.2	19.6	20.6	16.1	9.7	4.1	-0.3	7.5	
			令和7年	-4.1	-4.5	-2.0	-1.0	5.3	9.2	17.2	18.3	13.3	2.8	0.8	-4.8	4.2	
		二ツ井	令和7年	-6.4	-6.6	-4.0	-2.7	4.5	8.3	16.2	17.1	11.4	0.2	-1.4	-5.5	2.6	
			藤里	令和7年	-7.1	-8.1	-4.8	-3.5	3.8	9.3	15.7	16.4	10.1	-0.3	-1.1	-5.5	2.1
				令和7年	-3.4	-4.7	-2.2	-1.4	5.1	9.4	17.1	18.4	12.8	2.3	0.9	-4.7	4.1
	平均 (月間平均気温の平均値)	能代	平年	0.2	0.6	3.6	9.0	14.5	18.9	22.8	24.3	20.2	13.9	7.9	2.6	11.0	
			令和7年	1.7	1.3	4.7	10.1	14.6	20.8	26.7	26.0	22.1	14.0	8.5	3.7	12.9	
		二ツ井	令和7年	0.5	0.1	3.3	9.7	14.1	20.1	26.1	25.3	21.1	13.0	6.7	2.2	11.9	
			藤里	令和7年	0.6	0.0	3.2	9.7	14.4	21.3	26.0	25.1	20.8	12.9	6.8	2.2	11.9
				令和7年	2.0	1.2	5.1	10.5	15.0	21.2	26.6	26.1	22.2	14.3	8.7	4.0	13.1
風速 (m/s)	最大 (月間最大風速の最高値)	能代	平年	8.6	8.4	8.0	7.5	6.8	6.1	5.9	6.1	6.4	6.8	7.8	8.7	7.3	
			令和7年	14.6	14.8	11.3	12.1	10.9	10.9	9.5	10.1	12.3	14.0	13.5	15.2	12.4	
		二ツ井	令和7年	14.1	12.7	11.0	11.1	11.3	9.5	9.3	9.2	23.6	10.8	10.2	11.5	12.0	
			藤里	令和7年	8.5	8.5	4.2	9.4	8.0	6.7	6.3	6.7	6.3	9.8	9.8	8.9	7.8
				令和7年	26.4	23.7	20.6	27.7	20.6	19.7	13.0	21.9	23.2	21.5	24.6	21.9	22.1
平均 (月間平均風速の平均値)	能代	平年	5.2	4.9	4.6	4.2	3.6	3.3	3.2	3.3	3.4	3.8	4.4	5.1	3.9		
		令和7年	4.6	6.2	4.6	4.1	3.6	3.2	3.2	3.2	3.4	3.5	4.7	5.7	4.2		
	二ツ井	令和7年	2.2	3.4	2.7	2.8	2.6	2.3	2.2	2.0	2.0	2.1	2.3	2.6	2.4		
		藤里	令和7年	1.4	2.5	1.9	2.0	1.6	1.3	1.2	1.1	1.1	1.2	1.4	1.8	1.5	
			令和7年	4.3	6.5	4.7	4.3	3.9	3.6	3.0	2.8	2.8	2.8	4.4	5.1	4.0	
湿度	平均	能代	平年	72.5	71.5	76.2	70.3	73.4	75.6	79.4	77.2	75.7	72.6	70.9	71.9	73.9	
			令和7年	76.0	68.0	71.0	78.0	75.0	80.0	76.0	80.0	78.0	76.0	74.0	75.0	75.6	
		二ツ井	令和7年	72.4	71.7	70.5	71.8	69.9	71.2	71.7	79.8	92.9	93.5	93.8	72.2	77.6	
			藤里	令和7年	86.7	81.5	81.4	85.1	81.0	84.4	83.1	86.4	87.4	85.9	87.0	87.0	84.7
				令和7年	77.5	72.5	74.3	79.2	76.4	80.1	79.0	81.9	81.8	78.8	77.3	79.8	78.2
降水量 (mm)	月間累計 (冬期間は 雪雨合計)	能代	平年	114.8	86.0	79.5	86.3	105.5	100.2	162.5	155.9	154.6	147.7	157.5	143.9	125.4	
			令和7年	120.0	155.5	106.0	147.5	92.5	101.0	16.0	364.0	473.5	108.0	190.5	247.5	176.8	
		二ツ井	令和7年	120.0	155.0	116.5	149.0	138.0	76.5	19.5	501.0	413.0	115.0	199.0	271.5	189.5	
			藤里	令和7年	157.5	183.5	202.5	230.5	173.5	156.0	37.5	499.5	419.5	93.5	215.0	316.5	223.8
				令和7年	192.8	21.0	56.8	45.4	88.4	113.4	217.8	100.4	84.1	138.6	140.8	186.8	115.5
日照時間	月間累計	能代	平年	32.9	60.6	128.7	185.0	191.4	184.4	157.9	194.7	168.5	145.2	82.7	41.6	131.13	
			令和7年	55.3	58.9	123.7	90.3	166.0	157.6	239.9	225.2	192.5	130.2	90.9	28.9	129.95	

※ 能代・八峰(気温・降水量)・藤里(降水量) はアメダスのデータ

※ 二ツ井・三種・八峰(気温・降水量以外)・藤里分署(降水量以外) は署観測機器のデータ

能代消防署

最高、最低

(昭和26年から観測)

気 温 °C	最 高	39.1°C	昭和53年 8月 3日
	最 低	-12.4°C	昭和56年 1月14日
風 速 m/s	平 均 最 大	23.8m/s	昭和32年12月13日
	最 大 瞬 間	44.0m/s	平成 3年 9月28日
降 水 量 mm	1時間最大降水量	90.5mm	令和 7年 9月17日
	1日の最大降水量	181.5mm	令和 7年 9月 2日

(令和7年)

気 温 °C	最 高	36.3°C	7月 14日
	最 低	-4.8°C	12月 27日
風 速 m/s	平 均 最 大	15.2m/s	12月 15日
	最 大 瞬 間	26.4m/s	12月 15日
降 水 量 mm	1時間最大降水量	90.5mm	9月 17日
	1日の最大降水量	181.5mm	9月 2日
湿 度 %	最 小	24%	5月 2日

年間風向

主 風	東	21.8%	次 風	東北東	14.0%
-----	---	-------	-----	-----	-------

月別天候

(令和7年)

種 別 \ 月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
晴 日 数	4	2	8	7	13	16	23	20	19	15	8	2	137
曇 〃	6	2	5	5	10	7	7	3	1	5	6	6	63
雨 〃	7	3	14	18	8	7	1	8	10	11	15	14	116
雪 〃	14	21	4	0	0	0	0	0	0	0	1	9	49
霧 (上記の外)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
強風 (〃)	14	12	8	4	3	1	0	1	3	3	9	16	74

(注) 雨日数は降水量1mm以上又は降雨時間2時間以上の日、雪日数は降雪時間2時間以上の日、強風日数は1時間毎の平均風速が10m/s以上を観測した日を1日とする。

年別降雪量及び最深積雪<11月～3月まで>

(過去15年)

種 別	年 度 別														
	23	24	25	26	27	28	29	30	R元	2	3	4	5	6	7
降雪量年合計(cm)	325	391	336	411	172	369	262	225	73	180	406	167	150	263	294
最 深 積 雪 (cm)	56	79	39	32	21	57	19	31	12	23	76	20	23	59	80

有感地震回数

(令和7年)

種 別 \ 月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
回数	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	4	9	16

(注) 消防本部代表の能代市緑町観測所の有感地震回数を記載(震度データベース参考)

※能代消防署のデータは、能代市の気象観測地点があるため、気象庁各種データから作成。

二ツ井消防署
最高、最低

(昭和53年から観測)

気 温 °C	最 高	40.0°C	昭和53年 8月 3日
	最 低	-17.1°C	昭和59年 2月18日

(令和7年)

気 温 °C	最 高	35.3°C	7月 14日
	最 低	-6.6°C	2月 19日
風 速 m/s	平 均 最 大	14.1m/s	1月 17日
	最 大 瞬 間	26.3m/s	2月 13日
湿 度 %	最 小	63.5%	3月 5日

年間風向

主 風	東北東 15.1%	次 風	北東 12.1%
-----	-----------	-----	----------

三種消防署
最高、最低

(昭和48年から観測)

気 温 °C	最 高	38.7°C	平成30年 8月23日
	最 低	-17.5°C	昭和52年 2月 6日

(令和7年)

気 温 °C	最 高	35.0°C	7月 31日
	最 低	-4.7°C	2月 24日
風 速 m/s	平 均 最 大	17.0m/s	1月 17日
	最 大 瞬 間	27.7m/s	4月 25日
湿 度 %	最 小	36.0%	5月 2日

年間風向

主 風	西 24.9%	次 風	北東 16.2%
-----	---------	-----	----------

八峰消防署
最高、最低

(昭和48年から観測)

気 温 °C	最 高	39.2°C	昭 ₅₃ 年8月3日・平成12年7月31日
	最 低	-15.9°C	昭和56年 1月14日

(令和7年)

気 温 °C	最 高	32.7°C	7月14日
	最 低	-4.7°C	12月27日
風 速 m/s	平 均 最 大	(署実測) 14.0m/s	12月15日
		(アメダス) 20.9m/s	1月15日
	最 大 瞬 間	(署実測) 26.0m/s	12月15日
		(アメダス) 28.5m/s	10月28日
湿 度 %	最 小	23.0%	5月19日

年間風向

主 風	南東 34.5%	次 風	南東 19.2%
-----	----------	-----	----------

※二ツ井、三種、八峰消防署は、気象庁以外の気象観測機器により観測。

事故別 救助事案出場車両数

令和7年12月31日現在

事故種別	火災										交通事故					水難事故					風水害等自然災害					機械による事故				
	建物					建物以外					能代	二ツ井	三種	八峰	計	能代	二ツ井	三種	八峰	計	能代	二ツ井	三種	八峰	計	能代	二ツ井	三種	八峰	計
消防 車両	能代	二ツ井	三種	八峰	計	能代	二ツ井	三種	八峰	計																				
救助工作車	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	16	4	18	1	39	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4
消防ポンプ自動車	11	-	-	-	11	-	-	-	-	-	18	5	14	2	39	2	-	-	2	4	2	-	1	-	3	-	-	4	-	4
梯子付消防ポンプ自動車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
化学ポンプ自動車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指揮車・指令車	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	16	4	10	1	31	2	-	-	2	4	2	-	3	-	5	-	-	2	-	2
救急自動車	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	22	8	18	1	49	1	-	-	1	2	2	-	-	-	2	-	-	2	-	2
船外機付ボート	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
消防団車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
消防機関以外の車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	19	-	-	-	19	-	-	-	-	-	72	21	60	5	158	8	-	-	8	16	6	-	6	-	12	-	-	12	-	12

※「火災」については、救助活動を行う目的で出動した火災のうち、救助活動を行った火災のみを計上。

事故種別	建物等による事故					ガス及び酸欠事故					爆発事故					その他の事故					台数小計				台数合計
	消防署 車両	能代	二ツ井	三種	八峰	計	能代	二ツ井	三種	八峰	計	能代	二ツ井	三種	八峰	計	能代	二ツ井	三種	八峰	計	能代	二ツ井	三種	
救助工作車	5	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	24	4	22	3	53
消防ポンプ自動車	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	34	5	19	7	65
梯子付消防ポンプ自動車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
化学ポンプ自動車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指揮車・指令車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	23	4	15	6	48
救急自動車	4	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	32	8	20	4	64
船外機付ボート	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	3
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	3
消防団車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
消防機関以外の車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	10	-	-	2	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	7	115	21	78	22	236

過去5年間 救助事案出場件数

令和7年12月31日現在

事故種別	火 災										交通事故					水難事故					風水害等自然災害					機械による事故					
	建 物					建物以外					能代	二ツ井	三 種	八 峰	計	能代	二ツ井	三 種	八 峰	計	能代	二ツ井	三 種	八 峰	計	能代	二ツ井	三 種	八 峰	計	
年別	消防署	能代	二ツ井	三 種	八 峰	計	能代	二ツ井	三 種	八 峰																					計
令和3年		2	1	-	-	3	-	-	-	-	-	9	4	9	2	24	-	1	-	2	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
令和4年		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	4	4	5	29	1	2	5	1	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
令和5年		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	6	9	4	39	1	3	-	1	5	4	1	5	-	10	-	-	-	-	
令和6年		1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	11	3	9	3	26	-	1	1	-	2	-	-	-	-	2	-	-	-	2	
令和7年		2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	16	4	11	1	32	1	-	-	1	2	2	-	1	-	3	-	-	2	-	2

※「火災」については、救助活動を行う目的で出動した火災のうち、救助活動を行った火災のみを計上。

事故種別	建物等による事故					ガス及び酸欠事故					爆発事故					その他の事故					件数小計				件数合計	
	消防署	能代	二ツ井	三 種	八 峰	計	能代	二ツ井	三 種	八 峰	計	能代	二ツ井	三 種	八 峰	計	能代	二ツ井	三 種	八 峰	計	能代	二ツ井	三 種		八 峰
令和3年	車両	4	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	3	18	6	10	4	38
令和4年		2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	1	2	10	25	8	10	8	51
令和5年		2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	4	27	12	14	7	60
令和6年		4	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	3	-	8	21	6	13	4	44
令和7年		5	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	27	4	14	4	49

消防水利の状況

消防署別の水利状況

水利別		署別				
		計	能代	二ツ井	三種	八峰
防 火 水 槽	耐震 100m ³	10	10	0	0	0
	(吸水管付)	10	10	0	0	0
	耐震 40m ³	153	6	34	108	5
	(吸水管付)	76	6	34	31	5
	40～506m ³	489	120	180	100	89
	(吸水管付)	320	96	159	23	42
	20～40m ³ 未満	118	10	45	61	2
	(吸水管付)	42	3	36	3	0
	20m ³ 未満	74	12	29	0	33
	(吸水管付)	23	1	22	0	0
	私設	32	30	2	0	0
	(吸水管付)	11	9	2	0	0
	小計	876	188	290	269	129
	(吸水管付)	482	125	253	57	47
(吸水管無し)	394	63	37	212	82	
消 火 栓	公設	954	850	0	104	0
	簡易	572	0	115	313	144
	私設	106	106	0	0	0
	小計	1,632	956	115	417	144
打込式消火栓数		42	33	9	0	0
水利合計		2,550	1,177	414	686	273

救急關係

令和7年 救急業務活動概要

1 出場件数について

- (1) 出場件数は、**3,622**件で前年と比較すると1件の増(0.0%)、過去5年平均と比較すると94件増加している。**1日平均の出場件数は9.9**件(前年は9.9件)の割合で出場したことになる。
- (2) 事故種別(14種別)出場件数では、**第1位が急病で2,565**件(70.8%)、**第2位が一般負傷で469**件(12.9%)、**第3位が転院搬送で276**件(7.6%)、**第4位が交通事故で147**件(4.1%)、**第5位はその他で63**件(1.7%)となっている。(※ その他には現着時死亡徴候があり不搬送などが含まれる)
- (3) 市町別出場件数では、**能代市が2,507**件(69.2%)で前年と比較すると25件の増(1.0%)、**藤里町が134**件(3.7%)で1件の減(-0.7%)、**三種町が716**件(19.8%)で5件の増(0.7%)、**八峰町が263**件(7.3%)で25件の減(-8.7%)、**管外が2**件(0.1%)で3件の減となっている。

2 搬送人員について

- (1) 搬送人員は、**3,376**人(男1,692人、女1,684人)で前年と比較すると9人の増(0.3%)、過去5年平均と比較すると118人増加している。
※管内人口68,673人(令和7年11月末日現在)の4.9%で、20人に1人搬送されたことになる。
65歳以上の搬送人員は、2,657人(78.7%)で、うち男性は1,271人、女性は1,386人である。
- (2) 事故種別(14種別)搬送人員は、**第1位が急病で2,440**人(72.3%)、**第2位が一般負傷で449**人(13.3%)、**第3位が転院搬送で275**人(8.1%)、**第4位が交通事故で130**人(3.9%)、**第5位が労働災害で34**人(1.0%)となっている。急病による搬送が7割以上を占める。
(急病で搬送された2,440人のうち、65歳以上が1,972人(80.8%)で高い比率を占めている)
- (3) 市町別搬送人員では、**能代市が2,356**人(69.8%)で前年と比較すると33人の増(1.4%)、**藤里町が126**人(3.7%)で2人の減(-1.6%)、**三種町が652**人(19.3%)で3人の増(0.5%)、**八峰町が240**人(7.1%)で22人の減(-8.4%)、**管外が2**人(0.1%)で3人の減となっている。

市町別出場件数

事故種別 市町別	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材等輸送	その他
能代市	2,507	12	1	1	86	20	8	305	4	29	1,736	267			38
藤里町	134	1			3	3		20		1	104				2
三種町	716	1			46	9	2	105		4	525	9			15
八峰町	263			1	11	2		39		3	200				7
管外	2				1										1
合計	3,622	14	1	2	147	34	10	469	4	37	2,565	276			63

市町別搬送人員

能代市	2,356	5			77	20	8	290	4	22	1,663	267			
藤里町	126				2	3		20		1	100				
三種町	652				42	9	2	102		3	486	8			
八峰町	240				8	2		37		1	191				1
管外	2				1										1
合計	3,376	5			130	34	10	449	4	27	2,440	275			2

市町別不搬送件数

能代市	162	8	1	1	17			15		7	75				38
藤里町	8	1			1						4				2
三種町	69	1			9			3		1	39	1			15
八峰町	23			1	3			2		2	9				6
管外															
合計	262	10	1	2	30			20		10	127	1			61

署所別出場件数

区分	事故種別 計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	輸器材送等	その他
能代消防署	1,230	12	1		42	7	4	142	2	20	818	157			25
東能代出張所	418				24	5		57	1	1	283	44			3
向能代出張所	440			1	17	1	2	54	1	6	306	47			5
二ツ井消防署	400				14	6	2	51		1	302	18			6
藤里分署	153				4	4		21		1	120				3
三種消防署	725	2			38	8	2	106		5	539	10			15
八峰消防署	256			1	8	3		38		3	197				6
合計	3,622	14	1	2	147	34	10	469	4	37	2,565	276			63

署所別搬送人員

能代消防署	1,154	5			45	7	4	135	2	14	785	157			
東能代出張所	394				17	5		56	1	1	270	44			
向能代出張所	411				15	1	2	49	1	6	290	47			
二ツ井消防署	378				10	6	2	49			293	18			
藤里分署	144				3	4		21		1	115				
三種消防署	659				34	8	2	103		4	498	9			1
八峰消防署	236				6	3		36		1	189				1
合計	3,376	5			130	34	10	449	4	27	2,440	275			2

不搬送件数

能代消防署	85	8	1		4			7		6	34				25
東能代出張所	26				8			1			14				3
向能代出張所	31			1	4			5			16				5
二ツ井消防署	22				4			2		1	9				6
藤里分署	9				1						5				3
三種消防署	69	2			7			3		1	41	1			14
八峰消防署	20			1	2			2		2	8				5
合計	262	10	1	2	30			20		10	127	1			61

参考

前年出場件数	3,621	17		2	135	32	5	455	4	33	2,643	225			70
前年搬送人員	3,367	3			116	32	5	439	4	15	2,528	224			1
前年不搬送件数	262	14		2	26			16		18	116	1			69

月別救急活動状況

事故種別 区分		合計	火災	自然災害	水難事故	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材送	輸送その他
1月	出場件数	356				12	1		38			274	23			8
	搬送人員	325				11	1		38			252	23			
	不搬送件	32				2						22				8
2月	出場件数	277	1			15	1	1	37	1	1	192	22			6
	搬送人員	248				13	1	1	35	1	1	174	22			
	不搬送件	32	1			5			2			18				6
3月	出場件数	283	1			18	2		30	1	1	207	20			3
	搬送人員	266				13	2		30	1	1	199	20			
	不搬送件	18	1			6						8				3
4月	出場件数	268	4			9	3		37		2	187	22			4
	搬送人員	250				9	3		34		2	180	22			
	不搬送件	18	4						3			7				4
5月	出場件数	292	2			5	1	1	35		8	208	27			5
	搬送人員	270	1			3	1	1	32		5	199	27			1
	不搬送件	22	1			2			3		3	9				4
6月	出場件数	300	2			9	5		40		4	211	26			3
	搬送人員	287	2			8	5		37		3	206	26			
	不搬送件	15	1			1			3		1	6				3
7月	出場件数	312	1		2	16	8		25		3	221	34			2
	搬送人員	293	1			14	8		24		1	211	34			
	不搬送件	21			2	4			1		2	10				2
8月	出場件数	324	1			15	4		53		1	220	23			7
	搬送人員	309				17	4		53		1	211	23			
	不搬送件	19	1			2						9				7
9月	出場件数	261		1		19	1		40		4	175	17			4
	搬送人員	245				18	1		39		2	168	17			
	不搬送件	16		1		1			1		2	7				4
10月	出場件数	288				11	3	3	45	1	7	195	19			4
	搬送人員	272				9	3	3	42	1	5	189	19			1
	不搬送件	17				3			3		2	6				3
11月	出場件数	334				6	1	3	41		3	249	24			7
	搬送人員	313				5	1	3	41		3	237	23			
	不搬送件	22				1						13	1			7
12月	出場件数	327	2			12	4	2	48	1	3	226	19			10
	搬送人員	298	1			10	4	2	44	1	3	214	19			
	不搬送件	30	1			3			4			12				10
出場件数		3,622	14	1	2	147	34	10	469	4	37	2,565	276			63
比率(%)			0.4	0.0	0.1	4.1	0.9	0.3	12.9	0.1	1.0	70.8	7.6			1.7
搬送人員		3,376	5			130	34	10	449	4	27	2,440	275			2
比率(%)			0.1			3.9	1.0	0.3	13.3	0.1	0.8	72.3	8.1			0.1
不搬送件数		262	10	1	2	30			20		10	127	1			61
比率(%)			3.8	0.4	0.8	11.5			7.6		3.8	48.5	0.4			23.3

年齢別搬送人員・不搬送内訳状況

		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計	比率%	
												転院搬送	医師搬送	資器材等輸送	その他			
搬送人員		5			130	34	10	449	4	27	2,440	275			2	3,376	100%	
合計	男	4			62	32	3	178	3	13	1,233	162			2	1,692	50%	
	女	1			68	2	7	271	1	14	1,207	113				1,684	50%	
年齢別	新生児 (生後28日未満)	男										1				1	0%	
		女														0		
	乳幼児 (7歳未満)	男	1						1			10	1				13	1%
		女				1			4			8	2				15	
	少年 (7歳～17歳)	男				3		2	5		1	30					41	2%
		女				2		5			1	16	2				26	
	成人 (18歳～64歳)	男				29	22	1	31	3	5	233	41			1	366	18%
		女	1			35	1	1	22	1	11	171	14				257	
	65歳以上	男	3			30	10		141		7	960	119			1	1,271	79%
		女				30	1	1	245		2	1,012	95				1,386	
	不搬送合計		10	1	2	30			20		10	127	1			61	262	100%
	不搬送の内訳	辞退(到着前)										3					3	1%
辞退(到着後)				1	3			3			22	1			3	33	13%	
拒否					10			12		1	24				10	57	22%	
明らかな死亡				1						9	70				14	94	36%	
他車(隊)搬送					5						2					7	3%	
傷病者なし		9	1		12			2			5				19	48	18%	
誤報・いたづら															3	3	1%	
その他		1						3			1				12	17	6%	

通信指令關係

消 防 本 部 通 信 系 統 図

119番回線			
固定電話		IP電話	携帯電話
能代局 (3回線)	八竜局 (2回線)	ソフトバンク (2回線)	ドコモ (2回線)
二ツ井局 (2回線)	琴丘局 (2回線)	IP-NTT (2回線)	a u (2回線)
藤里局 (2回線)	八森局 (2回線)	IP-KDDI (2回線)	ソフトバンク (2回線)
山本局 (2回線)	峰浜局 (2回線)		楽天モバイル (2回線)

(※FAX119対応可能)

非常用(1回線)
(二ツ井消防署に接続)

ふれあい安心電話
(一般加入回線受信専用)

三種町緊急通報システム
(通報窓口: ALSOK)

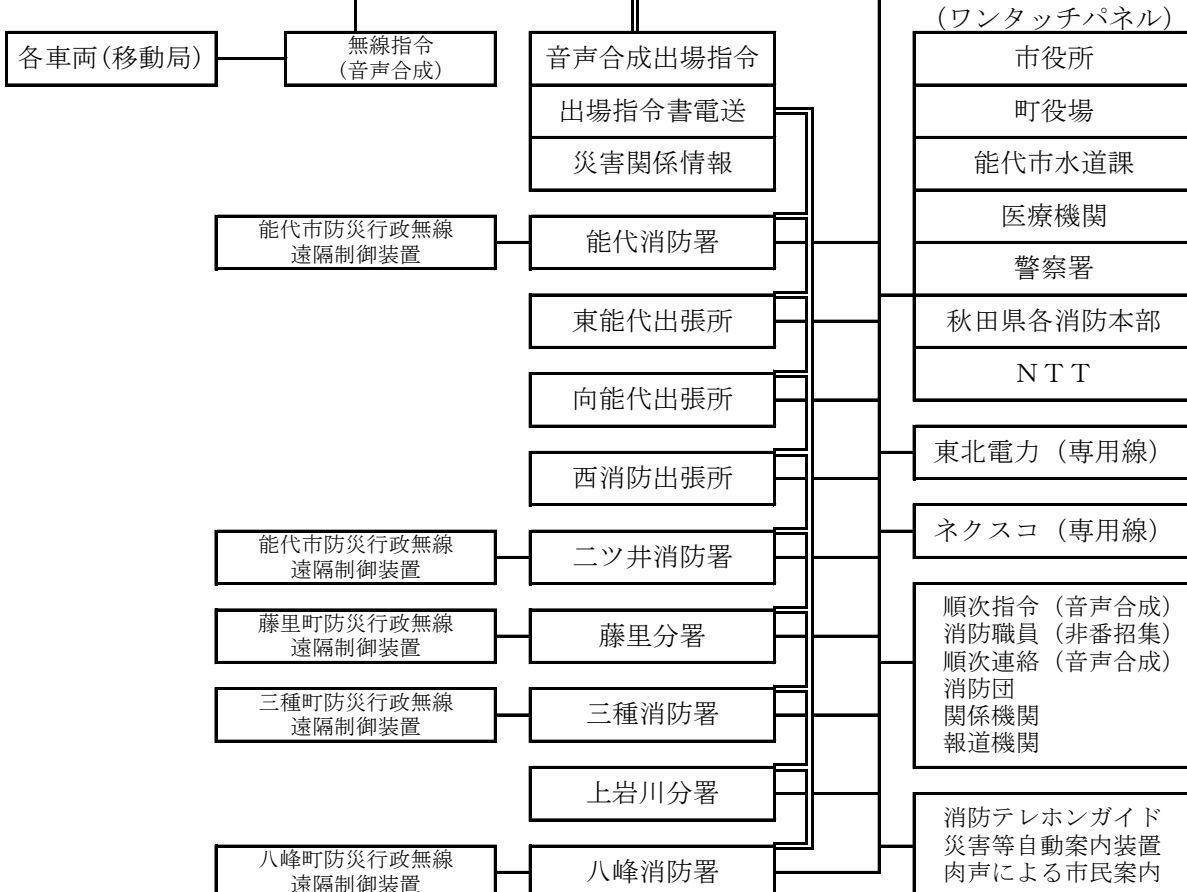
加入電話・駆け込み・
発見等

FAX119

NET119システム



- 県総合防災情報システム衛星画像
- 監視カメラ
- 秋田県災害・救急医療情報システム
- 秋田県総合防災情報システム



消防緊急通信指令施設 《機器構成》

品名	数量	備考
(高機能消防通信指令システム)		
1 指令装置		
1) 指令台	2 式	
2) 自動出動指定装置	1 式	各種サーバー等含
3) 地図等検索装置	1 式	
4) データーメンテナンス装置	1 式	
5) 長時間録音装置	1 式	
6) 非常用指令設備	1 式	
7) 指令制御装置	1 式	メンテナンスサーバー等含
8) プリンタ	1 台	
9) カラープリンタ	1 台	
10) スキャナ	1 台	
11) 署所端末装置	9 式	
2 無線統制台		
1) 無線統制台	1 式	
3 表示盤		
1) 車両運用表示盤	1 面	6 5 型液晶ディスプレイ
2) 支援情報表示盤	3 面	6 5 型液晶ディスプレイ 1 台 3 2 型液晶ディスプレイ 2 台
3) 映像制御装置	1 式	HDD・DVDレコーダ及びLCDディスプレイ含
4) 署所用表示ディスプレイ	4 台	二ツ井消防署 1 台 三種消防署 2 台 八峰消防署 1 台
4 指令伝送装置		
1) 指令情報送信装置	1 式	
2) 指令情報出力装置	1 式	専用端末及びディスプレイ (9 台)、プリンタ (1 1 台)
5 気象観測装置		
1) 気象観測装置	1 式	
6 音声合成装置		
1) 音声合成装置	1 台	
2) 音片編集用 PC	1 台	
7 システム監視装置		
1) システム監視装置	1 式	監視装置、着信表示灯等
8 電源装置		
1) 無停電電源装置	1 式	本部用 1 台、署所用 8 台
2) 直流電源装置	1 台	4 8 V 系
9 統合型位置情報システム		
1) 統合型位置情報システム	1 式	受信装置、ルータ
10 ネットワーク装置		
1) ネットワーク装置	1 式	関係スイッチ、ルータ等
11 電話交換機		
1) 電話交換機	1 式	本部用構内交換機等
12 ITVカメラ		
1) ITVカメラ	1 式	ITVカメラ 4 台、モニタ等
13 出退表示盤		
1) 出退表示盤	3 式	消防長室・通信指令室・本部事務室
14 付属品、予備品		
1) 付属品、予備品	1 式	

消防緊急通信指令施設《回線構成》

(消防本部)

	名 称	容量	実装	現用	備 考
1	119番報知受付回線	12	12	12	固定局(8)、携帯局(4)
2	指令回線	9	9	9	
3	局線	4	2	2	
4	転送回線	4	2	2	
5	専用回線	1	1	1	東北電力(能代営業所)
6	専用回線	1	1	1	NEXCO東日本(仙台管制室)
7	県中央センター回線	1	1	1	
8	119番受付席回路	9	9	9	主席(2)、副席(2)、無線統制席(1)、補助電話(4)
9	119番回線代表着信表示盤	30	10	10	
10	自動選別指令回路(音声)	1	1	1	
11	台間連絡回路	2	2	2	
12	録音回路	24	24	18	
13	病院、消防団幹部等呼出	500	500	500	
14	車両運用表示板	60	60	51	
15	内線(指令台)	2	2	2	
16	消防無線回路	8	8	8	活動波(4)、主運用波(1)、統制波(3)
17	有・無線接続回路	1式	1式	1式	
18	庁内放送回路	1式	1式	1式	

(二ツ井消防署)

	名 称	容量	実装	現用	備 考
1	非常用119回線	1	1	1	119通報用回線障害発生時迂回回線

防災行政無線及び防災システム

	呼出し名称	設置場所及び車両名	名 称	機器更新年月
1	ぼうさいのしろ	消防本部	能代市防災行政無線遠隔制御装置	平成25年4月
2	ぼうさいのしろ	二ツ井消防署	能代市防災行政無線遠隔制御装置	平成25年4月
3	ぼうさいふじさところほう	藤里分署	藤里町防災行政無線遠隔制御装置	平成28年4月
4	ぼうさいみたね	三種消防署	三種町防災行政無線遠隔制御装置	平成30年4月
5	ぼうさいはつぼう	八峰消防署	八峰町防災行政無線遠隔制御装置	平成21年10月

119番通報受信件数

令和7年

月別

内容 月別	火災	救急	他災害・ 救助	問合わせ	いたずら	まちがい	その他	試験	合計
1	2	330	3	9	0	9	38	17	408
2	3	250	12	14	2	7	31	25	344
3	2	264	5	11	1	15	73	35	406
4	13	240	5	12	2	6	30	27	335
5	6	240	2	12	1	15	84	38	398
6	4	271	3	6	2	14	100	14	414
7	14	267	7	6	0	20	52	20	386
8	1	294	3	5	0	19	40	7	369
9	0	233	13	14	1	16	75	34	386
10	1	258	10	13	0	7	157	47	493
11	0	306	5	11	0	10	94	35	461
12	3	311	8	7	1	8	63	35	436
合計	49	3,264	76	120	10	146	837	334	4,836

署別

	能代消防署	二ツ井消防署	藤里分署	三種消防署 上岩川分署	八峰消防署	合計
件数	2,905	520	170	927	314	4,836

電話機別

	固定電話	IP電話	携帯電話	合計
件数	1,557	1,370	1,909	4,836

消防団関係

消 防 団 員 数 ・ 機 械 等 配 置 状 況

令和7年12月31日現在

区 分	人 員										機 械			ホ ー ス	ポ ン プ 置 場 数	ホ ー ス 乾 燥 塔
	総 数		団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	機 能 別 団 員	ポ ン プ 車	積 載 車	小 型 動 力 ポ ン プ			
	定 員	実 員														
能 代 市	745	601	1	3	11	21	38	99	231	197	11	27	12	1,130	94	84
三 種 町	507	392	1	3	9	30	26	58	187	78	4	37	38	1,260	54	50
八 峰 町	330	236	1	3	16	17		49	116	34	2	22	22	327	25	25
藤 里 町	125	113	1	1	5	5		20	63	18		8	8	157	7	7
総 合 計	1,707	1,342	4	10	41	73	64	226	597	327	17	94	80	2,874	180	166

正副団長名簿

区 分	階 級	氏 名	拝 命 年 月 日	
			任 用	現 階 級
能 代 市	団 長	渡 邊 正 人	H10. 6. 1	R 元. 9. 1
	副 団 長	梶 原 芳 一	S62. 4. 1	R 2. 6. 1
	副 団 長	畠 山 一 昭	S61. 4. 1	R 3. 4. 1
	副 団 長	塚 本 陽 一	S54.10. 1	R 3. 5. 1
三 種 町	団 長	石 井 義 則	S59.12. 6	R 2. 4. 1
	副 団 長	田 森 正 志	H 6. 7. 1	H30. 4. 1
	副 団 長	近 藤 優	S58. 8. 1	R 2. 4. 1
	副 団 長	池 内 清 浩	H 4. 4. 1	R 5. 4. 1
八 峰 町	団 長	笹 村 清 幸	H 3. 6. 7	R 3.10. 1
	副 団 長	金 平 多 三 夫	H 3. 7.18	R 2. 4. 1
	副 団 長	鈴 木 英 美	S63.11.24	R 3. 4. 1
	副 団 長	木 村 啓 二	S61. 8. 1	R 3.10. 1
藤 里 町	団 長	伊 藤 孝 年	H 5. 4. 1	H30. 4. 1
	副 団 長	小 山 博 行	H13. 9. 21	R 4. 4. 1

消防団員年報酬及び費用弁償等調

(単位：円)

区 分		能 代 市	藤 里 町	三 種 町	八 峰 町
報 酬	団 長	82,500	82,500	82,500	82,500
	副 団 長	69,000	69,000	69,000	69,000
	分 団 長	50,500	50,500	50,500	50,500
	副分団長	45,500	45,500	45,500	45,500
	部 長	37,000	/	37,000	/
	副 部 長	/	/	/	/
	班 長	37,000	37,000	37,000	37,000
	副 班 長	/	/	/	/
	団 員 (機能別団員)	36,500 (学生以外 24,000) (学生 12,000)	36,500 (12,500)	36,500 (12,500)	36,500 (12,500)
機 関 員	可搬 ポンプ	/	18,100	/	30,000
	積 載 車	/	/	/	30,000
	自 動 車	/	/	/	60,000
費 用 弁 償 ・ 出 動 報 酬	災害出場	4時間未満 4,000 4時間以上 8,000	4時間未満 4,000 4時間以上 8,000	4時間まで 4,500 4時間超 9,000	4時間未満 4,000 4時間以上 8,000
	警戒出場	3,000	4,000	4時間まで 4,500 4時間超 9,000	3,000
	訓練出場	3,000	4,000	3,100	1,500
	そ の 他	会議等 1,500	/	会議等 1,500	会議等 1,500
定 年 制	副団長以上及び 機能別団員なし 分団長以下65歳	副団長以上なし 分団長以下60歳 ※65歳まで延長可 機能別団員なし	副団長以上なし 分団長以下65歳	な し	

災害記録

災害記録

年次(西暦)	災害別	記 録
元和 6. 8. 3 (1620年)	大 火	大町から出火、御休処中田彦太夫まで延焼 飛脚ありと右記録あり
元禄 5 (1692年)	大 洪 水	港または川に係留中の船が衝突、破損及び流失し、 多くの水夫が死傷した。
元禄 7. 5. 27 (1694年)	大 地 震 火 災	死者 300 余名、焼失 720 戸、潰家 1,121 戸、土蔵 162。
宝永元年 4. 24 (1704年)	大 地 震 火 災	死者 58 名、焼失 758 戸、潰家 435 戸。
”	(町名変更)	これ迄の野代という町名は、野に代わるの字義あるため 能代と改名する。
寛保 3. 9. 23 (1743年)	大 火	清助町から出火、馬喰町、富町の 53 軒を残して全町壊す。 約 1,500 戸焼失、北西の風。
宝暦 4. 6 (1754年)	大 火	住吉三社堂残らず類焼、御神旗残らず焼失。
宝暦 5. 9 (1755年)	大 洪 水	能代に大洪水あり。
明和 3 (1766年)	大 火	下川反町から出火、八幡神社拝殿本殿まで類焼。
安永 9. 6 (1780年)	大 地 震	能代に大地震あり。
寛政 10 (1798年)	大 洪 水	能代に大洪水あり、沖の口にて溺者 84 名。
文化 11. 9. 5 (1814年)	大 火	畠町から出火、畠町、富町、横町方面約 300 戸焼失。
文政 2. 4. 5 (1819年)	大 火	富町から出火、畠町まで延焼、約 100 余戸焼失。
嘉永 6. 3. 11 (1853年)	大 火	幸町から出火、万町、中町全焼外数町に延焼す。
安政元年 3. 11 (1854年)	大 火	畠町から出火、畠町西部一帯全焼す、北西の風。 又 8 月にも大火ありという。
昭和 14. 5. 1 (1939年)	男鹿地震	住家の倒壊、地割れ等あり。
昭和 39. 5. 7 (1964年)	新潟地震	被害若干あり。

昭和 39. 12. 11 (1964 年)	男鹿地震	被害軽微。
昭和 47. 7. 8～9 (1972 年)	大洪水	<p>大雨により米代川中川原堤防が決壊、この外市内全域に亘って被害あり、(雨量 158.5 mm 能代地区消防署観測) 住家流失 17 棟、全壊 12 棟、半壊 21 棟、床上浸水 869 棟、床下浸水 430 棟、非住家流失 43 棟、倒壊 56 棟、浸水 612 棟。</p> <p>二ツ井町では 8 日に荷上場地内の米代川堤防が決壊、9 日には薄井の同堤防が決壊した。</p> <p>9 日 9 時までの総雨量は、素波里ダムで 623 mm、駒ヶ岳で 787 mm、藤琴で 719 mm の豪雨となり、米代川の最高水位は、9 日に二ツ井町で 7.68m、富根で 7.25m、藤琴川は 8 日に 3.58m。</p> <p>被害状況は、二ツ井町で住家全壊 31 棟、半壊 20 棟、床上浸水 1,173 棟、床下浸水 254 棟、非住家被害 1,140 棟、被害総額 2,043,590 千円</p> <p>藤里町では住家全壊 4 棟、半壊 4 棟、床下浸水 64 棟、非住家被害 3 棟、被害総額 808,056,000 円</p>
昭和 58. 5. 26 (1983 年)	日本海中部地震	<p>能代沖 100 キロ、マグニチュード 7.7、震度 5 の大地震。市内全域に亘って被害あり、死者 57 名、傷者 170 名、住家全壊 854 棟、半壊 1,793 棟、一部破損 1,347 棟、床上浸水 60 棟、床下浸水 251 棟、非住家全壊 486 棟、半壊 592 棟、一部破損 611 棟、浸水 70 棟。</p>
平成 19. 9. 17～18 (2007 年)	洪水	<p>大雨により河川等が増水し、避難勧告及び避難指示があり、結果、藤里町を除く管内全域に被害が及んだ(降り始め 16 日～18 日までの総降水量 最大 278 mm)</p> <p>住家半壊 15 棟、床上浸水 166 棟、床下浸水 110 棟。 非住家全壊 2 棟、半壊 2 棟、浸水 260 棟。 公共施設床上浸水 2 棟、床下浸水 1 棟。 田の冠水 877.69ha、水稻倒伏 500ha、畑(大豆)冠水 37ha、秋冬ネギ倒伏 2.5ha。 道路冠水 23 箇所、損壊 7 箇所。 家畜(比内地鶏) 10,300 羽水死。</p> <p>米代川の最高水位は 18 日に二ツ井町で 8.07m、榊で 6.71m、向能代は 3.67m。 被害総額 256,576,306 円</p>

<p>平成 21. 7. 18 (2009 年)</p>	<p>洪水</p>	<p>大雨により河川等が増水し、避難勧告及び避難指示があり、結果、能代山本管内全域に被害が及んだ（降り始め 18 日～20 日の総降水量は能代 128 mm、二ツ井 150.5 mm、藤里 244 mm、三種 69.4 mm、上岩川 240 mm、八峰 114 mm）</p> <p>被害状況は、能代市 213 件 住家 床上浸水 6 棟、床下浸水 39 棟、一部破損 1 棟 非住家 浸水 68 棟、土木・河川・農林被害 79 箇所、道路冠水・その他被害 20 箇所</p> <p>藤里町 27 件 非住家 浸水 3 棟、土木・河川・農林被害 23 箇所、道路冠水・その他被害 1 箇所</p> <p>三種町 36 件 住家 床下浸水 5 棟、非住家 浸水 7 棟、土木・河川・農林被害 13 箇所、道路冠水・その他被害 11 箇所</p> <p>八峰町 19 件 住家 床下浸水 1 棟、一部破損 1 棟 非住家 浸水 1 棟、一部破損 1 棟、土木・河川・農林被害 12 箇所、道路冠水・その他被害 3 箇所</p> <p>被害総額 579,565,000 円 能代市 255,921,000 円、八峰町 168,517,000 円、三種町 72,188,000 円、藤里町 82,939,000 円</p>
<p>平成 21. 10. 30 (2009 年)</p>	<p>竜巻</p>	<p>竜巻により能代市浅内地区の住宅等に被害が生じたものである。被害や痕跡は、国道 7 号線西側の浜浅内から中浅内を通過し旧国道を横断したもので、長さ約 3.2 km、幅約 100m の帯状に分布している。</p> <p>住家半壊 2 棟、一部破損 4 棟 非住家 全壊 9 棟、半壊 4 棟、一部破損 10 棟、その他の被害 41 箇所 負傷者（軽傷）1 名 被害総額 22,203,000 円</p>
<p>平成 22. 10. 17 (2010 年)</p>	<p>竜巻</p>	<p>竜巻により八峰町滝ノ間地区及び椿地区の住宅等に被害が生じたものである。被害は点在している。</p> <p>滝ノ間地区 住家一部破損 3 棟 非住家半壊 1 棟、一部損壊 1 棟 その他被害 6 箇所</p> <p>椿地区 住家一部破損 2 棟</p>

<p>平成 22. 11. 12 (2010 年)</p>	<p>竜 巻</p>	<p>竜巻により八峰町峰浜目名湯地区の住宅等に被害が生じたものである。被害や痕跡は断続的であるが、帯状に分布している。</p> <p>住家一部破損 7 棟 非住家一部破損 18 棟 その他の被害 9 件</p>
<p>平成 24. 4. 3 (2012 年)</p>	<p>爆弾低気圧</p>	<p>台風並に発達した爆弾低気圧の通過に伴い瞬間最大風速 32 m を観測。人的被害は無かったものの住家・非住家などに多大な被害が発生した。</p> <p>住家一部破損 55 棟 非住家全壊 16 棟、一部破損 120 棟 その他の被害 601 件</p>
<p>平成 25. 9. 16 (2013 年)</p>	<p>洪 水</p>	<p>台風接近に伴う大雨により河川等が増水し、避難勧告が発令された。結果、能代山本管内全域に被害が及んだ（降り始め 15 日～17 日の総降水量は能代 163.5 mm、二ツ井 185.0 mm、藤里 182.5 mm、三種 137.6 mm、上岩川 160.0 mm、八峰 160.0 mm）</p> <p>広域管内 571 件 住 家 床上浸水 67 棟、床下浸水 153 棟 非住家 浸水 233 棟、全壊 2 棟、一部破損 1 棟 土木・河川・農林被害 85 箇所、道路崩落・その他被害 30 箇所</p>
<p>平成 26. 6. 14 (2014 年)</p>	<p>竜 巻</p>	<p>竜巻により三種町鹿渡地区の住宅等に被害が生じたものである。被害や痕跡は断続的であるが、一方向に帯状分布している。</p> <p>住家一部破損 2 棟 非住家一部破損 9 棟 その他の被害 3 箇所</p>

<p>平成 28. 10. 8 (2016 年)</p>	<p>大 雨</p>	<p>10月8日からの大雨により床上、床下浸水等の被害が発生し、三種町で避難指示、能代市で避難勧告が発令された。</p> <p>能代市 31 件 (総降水量 68.5mm) 住 家 床上 2 棟、床下 6 棟 非住家 浸水 22 棟 土砂崩れ 1 件</p> <p>三種町 62 件 (総降水量 93.6mm) 住 家 床上 8 棟、床下 22 棟 非住家 浸水 30 棟 土砂崩れ 2 件</p>
<p>平成 29. 7. 18 (2017 年)</p>	<p>大 雨</p>	<p>7月16日からの大雨により床上、床下浸水等の被害が発生し、三種町で避難勧告が発令された。</p> <p>三種町 42 件 (総降水量 58.4mm) 住 家 床上 2 棟、床下 12 棟 非住家 浸水 23 棟 土砂崩れ、橋梁越水、法面崩落各 1 件 道路陥没 2 件</p>
<p>平成 29. 9. 14 (2017 年)</p>	<p>突 風</p>	<p>八峰町八森で突風が発生し、住家及び非住家の一部破損などの被害があった。竜巻の可能性はあるものの特定には至らなかった。(最大瞬間風速 30.0m/s)</p> <p>八峰町 6 件 住 家 一部破損 2 棟 非住家 全壊 1 棟、一部破損 2 棟 車 両 一部破損 1 台</p>
<p>平成 30. 3. 1 (2018 年)</p>	<p>強 風</p>	<p>3月1日からの暴風により住家及び非住家の一部破損などの被害があった。</p> <p>能代市 22 件 (最大瞬間風速 28.1m/s) 住 家 4 棟 非住家 12 棟 その他 5 件 人的被害 1 件</p> <p>三種町 8 件 (最大瞬間風速 30.0m/s) 住 家 2 棟 非住家 4 棟 その他 2 件</p> <p>八峰町 1 件 (最大瞬間風速 31.2m/s) 非住家 1 棟</p>

<p>平成 30. 5. 18 (2018 年)</p>	<p>大 雨</p>	<p>低気圧や停滞した前線の影響により、5月18日から記録的大雨となった。河川の氾濫や土砂崩れ、建物の浸水等の被害が発生し、三種町で避難勧告が発令された。</p> <p>能代市 57 件 (総降水量 93.5mm) 住家 床下浸水 5 棟 非住家 浸水 9 棟 道路冠水 6 件 水田冠水 22 件 路肩崩落 1 件 法面崩落 6 件 河川決壊 6 件 路面洗堀 2 件</p> <p>三種町 29 件 (総降水量 76.4mm) 住家 床上浸水 2 棟、床下浸水 4 棟 非住家 浸水 10 棟 ビニールハウス浸水 4 件 水田冠水 5 件 道路冠水 3 件 路肩崩落 1 件</p>
<p>平成 30. 9. 4 (2018 年)</p>	<p>台 風</p>	<p>日本海を北上した台風 21 号の影響により、9月4日から強風と大雨が続き、住家等に被害が発生した。</p> <p>能代市 85 件 (最大瞬間風速 28.8m/s、総降水量 11.5mm) 住家 一部破損 3 棟 非住家 全壊 1 棟、一部破損 9 棟 公共施設 11 件 その他 61 件</p> <p>藤里町 4 件 (最大瞬間風速 24.1m/s、総降水量 16.5mm) その他 4 件</p> <p>八峰町 13 件 (最大瞬間風速 37.7m/s、総降水量 18.0mm) 非住家 全壊 1 棟、一部破損 1 棟 その他 11 件</p> <p>三種町 21 件 (最大瞬間風速 34.4m/s、総降水量 11.2mm) 住家 一部破損 4 棟 非住家 全壊 2 棟、倒壊 1 棟、一部破損 5 棟 公共施設 倒壊 1 件、一部破損 2 件 その他 6 件</p>

<p>令和 3. 1. 7 (2021 年)</p>	<p>暴 風 雪</p>	<p>前線を伴った低気圧が急速に発達しながら日本海を東北東に進み、この影響で、県内の広い範囲で雪を伴った暴風となり、八森で最大瞬間風速 42.4 メートルを観測するなど県内各地で観測史上 1 位の値を更新する記録的な暴風となった。</p> <p>能代市 6 6 件 (最大瞬間風速 35. 3m/s) 人的被害 1 件 住 家 一部破損 2 1 棟 非住家 全壊 1 棟、一部破損 3 5 棟 その他 9 件</p> <p>八峰町 5 4 件 (最大瞬間風速 42. 4m/s) 住 家 一部破損 1 2 棟 非住家 一部破損 1 0 棟 その他 3 2 件</p> <p>三種町 4 1 件 (最大瞬間風速 33. 1m/s) 住 家 一部破損 1 1 棟 非住家 全壊 2 棟、一部破損 2 5 棟 その他 3 件</p>
<p>令和 3. 2. 16 (2022 年)</p>	<p>暴 風 雪</p>	<p>日本海と三陸沖から前線を伴った低気圧が発達しながら北海道に近づき、1 6 日にオホーツク海でひとつにまとまって北西へ進み、宗谷海峡付近で停滞した。このため日本付近は強い冬型の気圧配置が続き、広い範囲で暴風雪となった。</p> <p>能代市 4 3 件 (最大瞬間風速 28. 8m/s) 住 家 一部破損 1 5 棟 非住家 全壊 1 棟、一部破損 2 3 棟 その他 3 件</p> <p>八峰町 2 3 件 (最大瞬間風速 31. 6m/s) 住 家 一部破損 2 棟 非住家 一部破損 7 棟 その他 1 4 件</p> <p>三種町 2 8 件 (最大瞬間風速 27. 7m/s) 住 家 一部破損 1 0 棟 非住家 一部破損 1 6 棟 その他 2 件</p>

<p>令和 4. 8.9 (2022 年)</p>	<p>大 雨</p>	<p>前線が日本海から北日本に停滞し、前線に向かって高気圧の縁辺を回る暖かく湿った空気が流れ込み続けたため、大気の非常に不安定な状態が続いた。八森では 72 時間降水量が観測史上 1 位を更新した。</p> <p>能代市 5 2 件 (総降水量 211.5mm)</p> <p>住 家 床下浸水 1 8 棟 一部破損 2 棟 非住家 半壊 1 棟 浸水 1 5 棟 水田冠水 4 件 道路冠水 3 件 土砂崩れ 3 件 道路陥没 3 件 ビニールハウス剥離 1 件 倒木 2 件</p> <p>三種町 9 0 件 (総降水量 202.2mm)</p> <p>住 家 床上浸水 8 棟、床下浸水 1 2 棟 非住家 浸水 3 7 棟 法面崩壊 2 件 水田冠水 2 1 件 道路冠水 6 件 土砂崩れ 1 件 道路陥没 1 件 堤決壊 1 件 水田土砂流入 1 件</p> <p>八峰町 4 件 (総降水量 342.0mm)</p> <p>住 家 床下浸水 1 棟 非住家 その他 1 棟 土砂崩れ 1 件 ガラス窓破損 1 件</p>
-------------------------------	------------	---

<p>令和 5. 7. 14 (2023 年)</p>	<p>大 雨</p>	<p>東北地方に梅雨前線が停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で、前線の活動が活発となった。7月15日の日別降水量は各雨量観測地点でいずれも過去最高を記録。降り始めは7月14日。</p> <p>【人的被害なし】</p> <p>【建物被害】 広域計 575棟</p> <p>能代地域 360棟 (7月15日日別降水量 180.0mm)</p> <p>住 家 床上浸水 107棟 床下浸水 185棟</p> <p>非住家 浸水 68棟</p> <p>二ツ井地域 43棟 (7月15日日別降水量 213.0mm)</p> <p>住 家 床上浸水 8棟 床下浸水 12棟</p> <p>非住家 浸水 22棟 一部破損 1棟</p> <p>藤里町 6棟 (7月15日日別降水量 273.0mm)</p> <p>住 家 床下浸水 4棟 半壊 1棟</p> <p>非住家 浸水 1棟</p> <p>三種町 101棟 (7月15日日別降水量 157.0mm)</p> <p>住 家 床上浸水 14棟 床下浸水 24棟 一部破損 1棟</p> <p>非住家 浸水 62棟</p> <p>八峰町 65棟 (7月15日日別降水量 227.5mm)</p> <p>住 家 床上浸水 3棟 床下浸水 20棟</p> <p>非住家 浸水 42棟</p>
---------------------------------	------------	---

<p>令和 7. 8. 20 (2025 年)</p>	<p>大 雨</p>	<p>低気圧からのびる前線に向かって、暖かく湿った空気が流れ込み、前線が東北地方をゆっくりと南下したため、東北日本海側を中心に、大気が不安定な状態になった。降り始めは、8月20日。</p> <p>【人的被害なし】</p> <p>【建物被害】 広域計 145棟</p> <p>能代地域 94棟 (総降水量 115.5mm)</p> <p>住 家 床上浸水 2棟 床下浸水 16棟</p> <p>非住家 浸水 23棟</p> <p>その他被害 53件</p> <p>二ツ井地域 47棟 (総降水量 136.0mm)</p> <p>住 家 床下浸水 11棟</p> <p>非住家 浸水 2棟</p> <p>その他被害 34件</p> <p>藤里町 4棟 (総降水量 112.0mm)</p> <p>その他被害 4件</p>
<p>令和 7. 9. 2 (2025 年)</p>	<p>大 雨</p>	<p>前線の影響により、秋田県を中心に記録的な大雨となり、24時間雨量は多いところで200mmを超過。県内5つの雨量観測所で観測史上1位となり、9月1か月分の平年値を上回る雨量を記録した。降り始めは、9月2日。</p> <p>【人的被害なし】</p> <p>【建物被害】 広域計 562棟</p> <p>能代地域 373棟 (総降水量 183.0mm)</p> <p>住 家 床上浸水 15棟 床下浸水 98棟</p> <p>非住家 浸水 142棟</p> <p>その他被害 118件</p> <p>二ツ井地域 97棟 (総降水量 163.0mm)</p> <p>住 家 床上浸水 4棟 床下浸水 14棟</p> <p>非住家 浸水 21棟</p> <p>その他被害 58件</p> <p>三種町 92棟 (総降水量 202.0mm)</p> <p>住 家 床上浸水 1棟 床下浸水 5棟</p> <p>非住家 浸水 18棟</p> <p>その他被害 68件</p>

<p>令和 7.9.17 (2025 年)</p>	<p>大雨</p>	<p>東北地方を前線が南下し、秋田県を中心に雨雲が発達し、能代市では1時間に約100mmの猛烈な雨を観測し、記録的短時間大雨情報が発表。降り始めからの3時間で120.5mmを観測し、観測史上1位を記録。(9月1か月分の降水量のおよそ8割の雨が3時間のうちに降ったもの。)降り始めは、9月17日。</p> <p>【人的被害なし】</p> <p>【建物被害】 広域計 95棟</p> <p>能代地域 91棟 (総降水量121.0mm)</p> <table data-bbox="667 622 1149 768"> <tr> <td>住家</td> <td>床上浸水</td> <td>12棟</td> </tr> <tr> <td></td> <td>床下浸水</td> <td>34棟</td> </tr> <tr> <td>非住家</td> <td>浸水</td> <td>44棟</td> </tr> <tr> <td>その他被害</td> <td></td> <td>1件</td> </tr> </table> <p>二ツ井地域 4棟 (総降水量82.0mm)</p> <table data-bbox="667 846 1149 913"> <tr> <td>住家</td> <td>床下浸水</td> <td>3棟</td> </tr> <tr> <td>非住家</td> <td>一部破損</td> <td>1棟</td> </tr> </table>	住家	床上浸水	12棟		床下浸水	34棟	非住家	浸水	44棟	その他被害		1件	住家	床下浸水	3棟	非住家	一部破損	1棟
住家	床上浸水	12棟																		
	床下浸水	34棟																		
非住家	浸水	44棟																		
その他被害		1件																		
住家	床下浸水	3棟																		
非住家	一部破損	1棟																		

昭和58年 日本海中部地震災害概要

発 生 日 時	昭和58年5月26日 12時00分18秒	
震 源 地	能代沖約100km 北緯40度40分	深さ約10km 東経139度10分
規 模	マグニチュード7.7 震度5 強震	
津 波	岩館漁港 第1波 12時15分頃 (波の高さ 約 4.3m) 釜谷浜 第1波 12時18分頃 (波の高さ 約 8.5m) 落合海岸 第1波 12時26分頃 (波の高さ 約11.0m) 水沢海岸 第1波 12時26分頃 (波の高さ 約14.0m)	
人 的 被 害	死者 57人 負傷者 170人 (軽傷145人)	
住 宅 等	住 家	全壊854棟、半壊1,793棟、一部破損1,347棟
		床上浸水60棟、床下浸水251棟
	非 住 家	全壊486棟、半壊592棟、一部破損611棟
		浸水70棟、文教施設85棟
住宅等被害額合計		17,316,000千円
商 工 業	被 害 額	8,800,000千円
農 林 水 産	津波による被害 (漁船398隻を含む漁具等	2,881,903千円)
	農林水産被害額合計	8,604,000千円
公共土木・施設	被 害 額	697,861千円
消 防 施 設	貯水槽 18 箇所	器具置場 7 箇所
消 防 機 関 の 活 動 人 員	消 防 職 員 延 べ	1,399 人
	消 防 団 員 延 べ	1,588 人
能代山本広域 圏 の 被 害	被 害 額 の 合 計	39,960,000千円